

令和元年度

秋田市の社会教育

秋田市教育委員会

は し が き

本冊子は、秋田市の「社会教育」について、令和元年度の事業計画および平成30年度に実施した事業概要をまとめたものです。

本市の社会教育施策をご理解いただくとともに、社会教育推進資料としてご活用いただければ幸いです。

令和元年 6月

秋田市教育委員会

目 次

◇はしがき

令和元年度 社会教育の概要

○ 本市教育の目指す姿	1
○ 社会教育の目標	1
○ 施策の方向性と展開	2
○ 事業計画	5
1 生涯学習室	5
2 中央市民サービスセンター	8
3 東部市民サービスセンター	9
4 西部市民サービスセンター	11
5 南部市民サービスセンター	13
6 北部市民サービスセンター	14
7 河辺市民サービスセンター	16
8 雄和市民サービスセンター	18
9 太平山自然学習センター	19
10 自然科学学習館	21
11 中央図書館明德館	23
12 中央図書館明德館河辺分館	26
13 土崎図書館	27
14 新屋図書館	29
15 雄和図書館	31

平成30年度 事業実施概要

1 生涯学習室	33
2 中央市民サービスセンター	41
3 東部市民サービスセンター	43
4 西部市民サービスセンター	45
5 南部市民サービスセンター	47
6 北部市民サービスセンター (下新城交流センターを含む)	49
7 河辺市民サービスセンター	52
8 雄和市民サービスセンター	54
9 太平山自然学習センター	56
10 自然科学学習館	58
11 中央図書館明德館	61
12 中央図書館明德館河辺分館	65
13 土崎図書館	67
14 新屋図書館	70
15 雄和図書館	75

社会教育施設の概要

令和元年度

社会教育の概要

○本市教育の目指す姿

郷土あきたの明日を拓く「自立と共生」の人づくり

本市では、次代を担う子どもたちが、予測できない未来を生き抜くためには、困難な状況にも主体的に向き合い、よりよい社会を描きながら課題を解決していく「自立」の力と、他者の個性や価値観を尊重しつつ、協働して社会を創造する「共生」の力を身に付けることが大切であるとの考えに立ち、平成20年3月に第1次秋田市教育ビジョンを策定して以来、「自立と共生の力をはぐくむ教育」の実現を目指し、各種施策の推進に努めてきました。

郷土あきたの豊かで活力ある発展に向け、一人ひとりが志と意欲を持つ「自立」した人間として、主体的に新たな価値を創造し、未来を切り拓く力と、自らの個性や能力を最大限に発揮しながら、他者と「共生」し、互いに支え合い、高め合う力をはぐくむことができるよう、E S D（持続可能な開発のための教育）など、時代の要請に柔軟かつ的確な対応を図りながら、本市教育のさらなる発展を目指します。

○社会教育の目標

生涯を通じて個性と能力を発揮できる社会教育の充実

「自立と共生」の力は、学校教育段階など人生の一時期のみで身に付くものではなく、生涯にわたって、多様な場で様々な学習経験を積み重ねていく中で身に付くものです。

また、人口減少・少子高齢化が進行する中で、個人の自立に向けた学習ニーズが高度化・多様化しているほか、絆づくり・地域づくりに向けた体制を構築するうえで、社会教育が果たす役割は今後ますます重要になります。

本市では、市民の一人ひとりが、いつでもそのライフステージに応じた学習の機会が得られ、生涯を通じて、自らの個性と能力を高めるとともに、学習成果を適切に生かすことができる社会教育の充実に努めます。

○施策の方向性と展開

1 社会教育の充実

市民がともに学び、ともに成長する社会の実現に向け、生涯を通じた学習を支援するとともに、現代的・社会的な課題に対応した学習活動を推進し、その成果を適切に生かすことのできる社会教育の充実に取り組みます。

(1) 学習支援体制の充実

- 多様化する市民の学習ニーズに対応するため、市民や関係機関および民間企業等との連携を図りながら、市民協働による「学び」の推進体制の充実に努め、社会教育・生涯学習事業を効果的に実施します。
- 学習に関する情報提供および相談体制の充実に努め、市民の「学び」に対する意識の醸成と参加を推進するとともに、事業の適切な評価と改善に努めます。

(2) 学習機会の充実

- 乳幼児期から高齢期にわたる「学び」の機会のさらなる充実に努めるとともに、現代的課題や地域課題に取り組むなど社会の変化に対応した「学び」の機会を提供します。
- 市民の学習ニーズやライフスタイルの変化に柔軟に対応しながら、個人の要望と社会の要請に応じた魅力ある学習機会の提供に努めます。

(3) 学習成果の活用支援

- 市民が、自ら学習した成果を実感し、さらに高みを目指して学習に取り組めるような環境づくりに努めます。
- 各学級や講座等において、自らが講師役として学習した成果を生かせる環境づくりに努めるとともに、学びの成果を発表できる機会の充実に努めます。

(4) 地域コミュニティづくりの推進

- 地域に根ざした活動の支援や世代間交流事業、地域と学校が連携した事業等の実施により、家族・地域の絆づくりに努め、地域コミュニティづくりを推進します。

2 社会教育施設等における活動の充実

図書館および体験活動施設においては、市民が親しみやすい学習環境の整備・充実に取り組みます。

また、市内の各地域に整備された市民サービスセンターを社会教育活動の拠点として、市民協働による地域活動の推進と魅力ある事業の実施に努めます。

(1) 図書館サービスの向上

- 市民に親しまれる情報拠点とするため、市民の読書活動や学習に必要な資料を広く収集・提供するとともに、講座など専門的な学習機会の創出や、子ども向けの様々な図書館サービスを展開するほか、市民が各種情報を利活用しやすい環境づくりに努めます。

(2) 太平山自然学習センター、自然科学学習館における体験活動の充実

- 太平山自然学習センターでは、太平山の豊かな自然に親しみながら、子どもから高齢者まで各世代が野外活動や集団生活、ものづくりなどを体験することにより、青少年の健全育成や市民の生涯学習の推進に努めます。
- 自然科学学習館では、身近な科学的事象を題材とした企画の充実を図り、不思議や驚きの発見を促し、科学的な見方・考え方を広げるための展示やワークショップなど、体験学習の展開に努めます。

(3) 市民サービスセンターにおける社会教育活動の充実

- 多様な市民ニーズや社会の要請に対応した社会教育の推進を図るため、地域で行う社会教育に関する事務を各市民サービスセンターが担うことで、より地域と連携し特色を活かした社会教育活動の実施に努めます。

○事業計画

1 生涯学習室

※共催事業

領域	事業名	実施時期 (予定)	事業内容
家庭教育	家庭教育相談 「ぐりーん・えこー」	通年	乳幼児期の心身の発達や在学少年・少女の家庭教育上の相談について、電話と面接により適切なアドバイスを行います。
	家庭教育講座	8月・3月 (2回)	親子の交流を通した子ども理解を深める講座やしつけ等の家庭教育に関する親の意識づくりを推進する講座を開催します。
青少年 教育	青少年教室		
	パーソナルカラー体験教室	5月	パーソナルカラーを通して色の効果について学ぶとともに、自分に似合う色のグループを体験し、仕事や日常生活に役立てます。
	春の料理教室	6月	旬の野菜などの食材を用いたヘルシーな料理のレシピを学び食生活の向上に役立てます。
	ドローン体験教室	6月	ドローンに関する法規や、現在や将来の活用例、飛行の仕組みや操作方法などを学び、実際にドローンを飛ばす体験をし、科学技術の進歩に対する興味・関心を深めます。
	ルーシーダットン教室	6月 (2回)	タイ式ヨガを行い、固まった体をほぐして心と身体のリフレッシュを図るとともに、健康的な体づくりに役立てます。
	大道芸体験教室	7月	大道芸の一つであるジャグリングを体験しながらおもしろさを体感し、人に楽しんでもらう技を身に付ける契機とします。
	夏の料理教室	7月	身近な食材を使ってできる、薬膳の考え方を活かした食事作りを学び、食生活の向上と健康的な体づくりに役立てます。
	体幹トレーニング教室	9月 (2回)	日常生活の中で実践できる体幹トレーニングを学び、健康的な生活習慣や体づくりに役立てます。
	写真入門教室	9・10月 (2回)	初心者を対象とし、1回目は基本的な知識を学び、2回目は参加者が撮影してきた写真をもとに撮り方のコツを学び、写真撮影の上達に役立てます。
	手話教室	9・10月 (2回)	聴覚の障がいや手話の意義などについて考えながら手話の基礎を学ぶことで、ボランティア活動への関心を深めます。
	コーヒー入門教室	10月	コーヒーの世界史やコーヒーができるまでを学ぶとともに、いれ方を学び産地による飲み比べをし食生活の向上に役立てます。
	ネット社会と政治	10月	ネット社会と政治の関係などについて学びながら、自分を取り巻く社会について見つめ直し、主権者としての自覚の高揚を図ります。

領域	事業名	実施時期 (予定)	事業内容
青 少 年	インテリアコーディネーター教室	10月 (2回)	快適で心地よい部屋作りに生かせるようインテリアコーディネーターの基本を学び、暮らしに役立てます。
	外国料理教室	10月	本格的な外国料理の調理や試食を楽しみながら、異文化理解を深めます。
	バレトン教室	11月 (2回)	フィットネス・バレエ・ヨガを融合したエクササイズで心身のリフレッシュを図るとともに、健康的な体づくりに役立てます。
	パン作り教室	11月	家庭でできるパンの作り方を学び、食生活の向上に役立てます。
	国際理解教室	11月 (2回)	外国の文化や観光情報、言語などに触れ理解を深めながら、国際交流への関心を高めます。
	エアロビクス教室	12月 (2回)	軽快な音楽やディスコサウンドに合わせて有酸素運動を行い心身のリフレッシュを図るとともに、健康的な体づくりに役立てます。
	バレンタインスイーツ教室	2月	バレンタインにふさわしいスイーツを作り、季節のイベントを楽しみます。
	ライフプラン教室	2月	ライフプランに応じた資産の形成や運用の仕方などについて学びお金についての関心を深めます。
	ビジネスマナー教室	2月	社会人・職業人として身に付けたいマナーを実践的に学び、日常生活やビジネスシーンに役立てます。
	ファイトアタック教室	2・3月 (2回)	本格的な格闘技の動きを音楽に合わせて行います。体幹部の強化や全身のシェイプアップに役立ちます。
教	料理の基本教室	2月	一人暮らしを始める人や、改めて基本を学びたい人などに役立つような基本的な調理を学び、健康的・経済的な食生活習慣の形成を図ります。
	ジュニアプログラミング講座	7・8月 (5コース)	小学5・6年生および中学生を対象にして、プログラミングの基本的な知識や技術を学ぶことにより、ICT学習に積極的に取り組もうとする意欲や関心を高めます。
育	親子教室		
	親子アイシングクッキー教室	8月	親子でアイシングクッキーの調理や試食を楽しみながら、親子の思い出づくりに役立てます。
	親子クッキング教室	10月	親子で地元産の旬の食材を用いた調理を楽しむことを通して、家庭の食生活を振り返り工夫や向上を図る機会とします。
	親子 Xmas リース教室	12月 (2回)	親子で Xmas のムードを盛り上げるリースを作り、季節のイベントを一緒に楽しむ思い出づくりに役立てます。
	親子八橋人形絵付け体験教室	12月	八橋地区を中心に古くから作られている八橋人形の絵付けを楽しみながら土人形の持つ素朴な味わいに触れるとともに、親子の絆を深めます。

領域	事業名	実施時期 (予定)	事業内容
教 青 少 育 年	親子フロアカーリング体験教室	1月	親子でフロアカーリングを体験し、新しいスポーツの楽しさにふれるとともに、親子のふれあいを深める機会とします。
成 人 教 育	新成人のつどい	1月12日	新成人の新しい門出を祝福する事業を通して、新成人としての責任と自覚を促す機会とします。
	市民大学講座	通 年	市民の高度で専門的な学習要望に応える講座を市内大学等の協力を得て開催します。
	※あきたスマートカレッジ あきたふるさと講座	8月・9月	秋田の風土や民族、文化を学ぶことにより、秋田のよさを再発見し、秋田の未来を考えながら県内の魅力を総合的に学ぶことにより、地域学習への展開を促すとともに、様々な活動を通じて魅力を発信している人々から、その地域がもつ魅力や地域づくりのヒントを学ぶ機会とします。
そ	視聴覚教育事業		
	秋田市視聴覚教育推進委員会	通 年	視聴覚教育の全体計画および視聴覚ライブラリーの運営等について協議します。
	秋田市視聴覚ライブラリー事業	通 年	視聴覚教材・機材の貸出しと視聴覚教育に係る助言や情報提供を行います。
		通 年	視聴覚教材の整備、充実と利用促進のための情報提供を拡充します。
		通 年	視聴覚ライブラリー上映会を開催します。
6月～3月	16ミリ映写機の講習会を開催します。		
の 他	社会教育委員の会議	通 年	社会教育に関する諮問機関として開催します。
	社会教育関係団体の育成・活性化事業	通 年	社会教育関係団体の育成・活性化を図るため、事業費補助や学習支援を行います。
		通 年	青少年の健全育成を図るためPTA活動を奨励するとともに、会報への啓発記事の掲載や教育懇談会等を開催します。
	生涯学習奨励員協議会関係事業	通 年	地域主導による生涯学習の推進に努めるための関係事業を支援します。
	地域づくり自主企画事業	通 年	市民の企画立案による学習講座等の開催を支援します。
	「秋田市の社会教育」の発行	6月	秋田市の社会教育関連事業の実施および計画をまとめた集録を発行します。
	「生涯学習ガイド」の発行	6月	市民サービスセンター、コミュニティセンター等のサークル・クラブおよび生涯学習関連事業を紹介します。

2 中央市民サービスセンター

※共催事業

領域	事業名	実施時期 (予定)	事業内容
乳幼児教育	幼児学級(ひまわりキッズ)	5月～2月	幼児と母親を対象に、子育てについて交流を深めながら学習をします。
青少年教育	子ども体験教室(親子きりえ教室、親子陶芸教室)	7月～8月	夏休みを利用し創作活動や体験活動等の教室を開催します。
家庭教育	中央家庭教育学級	6月～11月	親と子のふれあいの大切さと、家庭教育のあり方について学習をします。
成人教育	市民講座	11月～12月	市民の多様なニーズに応じた講座を開催します。
	中央ナイスミドルカレッジ	4月～3月	退職後の男性が長年の知識や技術を高めながら、時代に即した学習をします。
女性教育	転勤奥様教室	6月～12月	秋田市に転入した婦人を対象に本市の社会性・地域性などを理解し、明るく楽しく豊かな生活を送れるよう仲間づくりの機会を図ります。
	女性学級(6学級)	4月～3月	女性としての教養を高め、健康で潤いのある生活を送るための学習をします。
高齢者教育	高齢者学級(5学級・2大学)	4月～3月	会員相互の親睦を図りながら生きがいのある人生を送るために様々な知識を学びます。
その他	※第4回センタースマ祭り	11月	中央地域づくり協議会と共催し、地域の方々やサークル会員などが日頃の学習成果を発表・紹介する機会とします。
	※中央市民サービスセンターサークル協議会	通年	サークルと連携をとりながら事業や活動を支援し、円滑な運営を推進します。
	※学習ボランティア	5月～2月	幼児学級や生涯学習事業への支援と活動の充実を図ります。

3 東部市民サービスセンター

※共催事業

領域	事業名	実施時期 (予定)	事業内容
乳幼児教育	トン東キッズ	5月～2月	東部地区学習ボランティアの協力を得て、幼児とその保護者を対象に、交流を深めながら子育てや家庭教育のあり方について学習します。
青少年教育	※山谷番楽伝承活動事業	4月～1月	山谷番楽の伝承と保存を支援し、地域の文化振興と住民の連帯意識の高揚を図るため支援します。
	※秋田市青少年少女発明クラブ	4月～3月	アイデアを生かした工作活動を通じて、青少年の豊かな創造力を養う機会を支援します。
	※子ども映写会	3月24日	春休みに優良映画の鑑賞を通じて、子どもの豊かな情操をはぐくむ機会を提供します。
	いーばる“わくわく”チャレンジデー	7月24日	夏休み期間中の子どもたちが、様々な遊びに挑戦するとともに、子ども同士が交流を図る機会を提供します。
	親子稲刈り体験	9月28日	子どもたちに稲刈りを通してお米の知識や食育を学んでもらうとともに、親子の絆を深めます。
成人教育	※秋田の史跡を学ぶ会	6月26日 8月28日	地域住民を対象に、郷土の歴史や郷土の良さを再認識する学習活動を支援します。
	初心者の笹巻きづくり	6月15日	季節の味「笹巻きづくり」を通して、技術の習得と参加者同士の交流を深める機会を提供します。
	料理教室	2月1日	発酵工程のいない家庭でできる「簡単ピザづくり」を学び、食生活の向上に役立てます。
	ポーセラーツ教室	12月～3月 (1回)	磁器に転写紙を使い自由に絵付けをし、焼成をしたオリジナル作品を作り、参加者同士の交流を深める機会を提供します。
女性教育	ミセスカレッジ東部	5月～3月	充実した人生を送るための知識を習得するため、幅広い分野での学習を提供します。
	東部女性セミナー	5月～3月	考え、行動する女性を目指した自主的な学習活動を支援します。
	仁別婦人学級	7月～12月	地域婦人を対象に、教養と生活に役立つ技術の向上を目指した学習を支援します。
高齢者教育	シルバーカレッジ東部	5月～3月	心身共に健康で過ごすための学習機会を提供します。
	千秋矢留寿学級	4月～2月	教養を高め、活力ある地域社会の発展に貢献できるよう学習機会を提供します。
その他	※東部地区世代間交流会	1月8日	東部地区生涯学習奨励員協議会が主体となって実施する高齢者学級「シルバーカレッジ東部」等との連携事業。昔のあそびを体験しながら、子どもから高齢者までがふれあい、仲間づくりができる機会を提供します。
	※東部地区学習ボランティア	通年	ボランティア活動のあり方を学習するとともに、サービスセンター事業への協力や様々な活動を展開します。

領域	事業名	実施時期 (予定)	事業内容
その他	※いーぱるサークル連合会	通年	サークルと連携をとりながら事業や活動を支援し、円滑な運営を推進します。
	※第5回いーぱるまつり	10月	東部地区地域づくり協議会と共催し、地域の方々やサークル会員などが日頃の学習成果を発表・紹介する機会とします。

4 西部市民サービスセンター

※共催事業

領域	事業名	実施時期 (予定)	事業内容
乳幼児教育	乳幼児教育学級 「子育てママのふれあい 広場」 「※どんぶらっ子」 「※わかば学級」 「※ひよこ広場」	4月～3月	子育てに関する講話や移動学習を通して、家族間のふれあいや交流を深めます。
青少年教育	親子陶芸教室	7月	「夏休みに親子で陶芸に挑戦！」楽しい作品づくりを通して家族の絆を深めます。
	※親子わくわく地引き網体験	7月	自然の恵みや大切さを実感するとともに、親子のコミュニケーションを深める機会とします。
	※森で遊ぼう～自然観察と自由工作	7月	自然観察を通して、夏の花や薬草について理解を深めるなど、自然を体験する学習機会を提供します。
	※和風づくり	12月	子どもたちが普段作ることのない和風の制作を通して、ものづくりの楽しさを伝えます。
	※親子でもちつき体験	1月	正月行事の体験を通して、親子のふれあいや絆を深める機会とします。
	※新屋の名人さんに学ぼう	11月	日新小学校3年生の「総合的な学習の時間」の一環として、特技や趣味を生かして活動している秋田市西部地域サークル連絡協議会会員との交流会を実施します。
成人教育	成人教育学級 「のぞみ学級」	4月～12月	身体に障がいのある方の健康維持管理をはじめ、積極的な社会参加や教養を高める学習をします。
	市民教室	5月～3月	市民の多様な学習ニーズに応じた各種講座や教室を開催します。
女性教育	女性教育学級 「真砂婦人学級」 「勝平婦人学級」 「わかば学級 OG 会」	4月～3月	女性の社会参加を促進し、知識と教養を高め、学習成果を地域に還元できるようにします。
高齢者教育	高齢者教育学級 「秋田鈴杖大学」	4月～3月	健康で充実した人生を送るために、知識の習得や健康管理について学習します。
	高齢者地区別講座	4月～3月	高齢者の交流を深め、地域づくりに果たす役割などについて学習します。

※共催事業

領域	事業名	実施時期 (予定)	事業内容
そ	※下浜地区世代間交流会	11月	軽スポーツなどを通して、子どもから大人までがふれあい、仲間づくりができる機会とします。
	※西部地区世代間交流会	12月	昔遊びやもちつきなどを通して、地域の親子や高齢者が交流できる機会とします。
の	※西部地区学習ボランティア	通年	ボランティア活動のあり方を学習しながら、生涯学習事業への協力など広く活動します。
	※西部地域サークル連絡協議会	通年	サークルと連携をとりながら事業や活動を支援し、円滑な運営を推進します。
他	※第11回ウェスターまつり	10月	西部地域住民自治協議会と共催し、地域の方々やサークル会員などが日頃の学習成果を発表・紹介する機会とします。

5 南部市民サービスセンター

※共催事業

領域	事業名	実施時期 (予定)	事業内容
乳幼児教育	乳幼児学級 「なんぴあきっず」	5月～12月	乳幼児を持つ親を対象に、子育ての交流を図りながら、大人が子どもと共に育つ「学び」の場の充実に努めます。
青少年教育	夏休み体験学習	7月	長期休業の機会を利用して子どもたちに有意義な体験の場、豊かな生活に結びつく学習の機会を提供します。
	※ジュニアスクール	夏・冬	学習ボランティアとの共催により、ものづくりや調理を行い、子どもたちに創作の機会を提供します。
家庭教育	家庭教育学級	5月～11月	家族間のふれあいの大切さや子どもを取り巻く環境について学習しながら、参加者相互の交流を図ります。
成人教育	市民講座	4月～3月	現代の課題や市民の学習ニーズに応じた学習機会の充実を図ります。
	成人学級	5月～3月	現代社会の動向に合わせ、参加者同士が生活課題の解決に向けて考え、日々の生活に生かす場とします。
教女育性	女性学級（3学級）	5月～3月	教養を高め、充実した人生を送るため、健康や生活、地域の歴史等について幅広く学びます。
教高齢者	高齢者学級	5月～3月	活力ある地域社会の発展に貢献できるよう、高齢者の生きがいや社会参加について学習します。
その他	※世代間交流会	1月	餅つきや昔遊びを通して世代間の交流や地域の連帯意識の高揚を図ります。
	※南部学習ボランティア	通年	ボランティア活動のあり方を学習するとともに、生涯学習事業への協力や様々な活動を展開します。
	※なんぴあサークル連合会	通年	研修会、奉仕活動等を通して、登録サークル会員相互の親睦と交流を図ります。
	※第6回なんぴあまつり	10月	南部地域づくり協議会と共催し、地域住民やサークル会員などが日頃の学習成果を発表・紹介する機会とします。

6 北部市民サービスセンター

※共催事業

領域	事業名	実施時期 (予定)	事業内容
乳幼児教育	乳幼児教育学級 「カンガルー学級」 「ペンギン学級」	5月～1月	子どもの成長にあわせた食事やスキンシップの大切さなど、乳幼児の子育てについて学習するとともに、親子の絆を深める機会とします。
	乳幼児体験学習	10月	親子での自然体験を通して、親子のふれあいや参加者相互の交流を深める機会とします。
	金足西・上新城幼児学級	5月～12月	幼児の親を対象に子どもの育て方やしつけ方について学びます。
青少年教育	わくわくチャレンジ家族	8月・10月	野外活動などの交流を通して、よりよい家族関係や友人関係を築く機会とします。
	わんぱく塾	8月・1月	夏・冬休みの期間を利用して、小学生を対象におやつづくり教室などを開催し、参加者相互の交流を図ります。
	夏休み子ども陶芸教室	7月	ものづくりの楽しさを通して、感性と創造性をはぐくむとともに、参加者相互の交流を図る機会とします。
	リフレッシュ講座	8月～10月	さわやかな汗をかいて心身ともにリフレッシュする機会とします。
	ジュニア教室	7月・1月	小学生を対象に工作・手芸を学び、ふれあいを通じて交流を図ります。
家庭教育	管内小・中学校 家庭教育学級	7月～12月	保護者を対象に子どものよき理解者になるための学習をします。
	家庭教育学級 「キタスカ家庭教育講座」	6月～2月	家族間のふれあいの大切さや子どもを取り巻く環境について学習しながら、参加者相互の交流を図ります。
成人教育	成人教育学級 「ねむの木学級」	6月～10月	身体に障がいのある方の健康維持や積極的な社会参加を促し、教養を高める学習をします。
	市民教室	6月～3月	市民の多様な学習ニーズに応じた各種講座や教室を開催します。
	ふるさと再発見セミナー	6月・10月	地域の歴史を知り、地域を考える機会とします。
	春季囲碁大会	3月中旬	趣味を通じ、仲間づくりや相互の親睦と交流を深めます。
	出前交流センター事業	6月～2月	地域住民の親睦と教養を高めるため、学習活動を行います。

領域	事業名	実施時期 (予定)	事業内容
女性教育	女性教育学級 「みなと女性セミナー」	6月～3月	女性の社会参加を促進し、知識と教養を高め、学習成果を地域に還元できるようにします。
	※婦人会員交流のつどい	11月	北部地区の婦人会員が一堂に会し、交流会を通して婦人会活動の一層の活性化を図ります。
	あかしあ婦人学級 飯島婦人学級 金足婦人学級 サークルくれない婦人学級 たんぼぼ婦人学級	4月～3月	地域婦人の親睦を深めながら教養を高め、生きがいを求めます。
高齢者教育	高齢者教育学級 「しおかぜ大学」	5月～3月	高齢者の社会参加を促進し、生きがいのある豊かな人生を送るために、知識の習得や健康管理等について学習します。
	北部高齢者大学	5月～3月	高齢者の生きがいと地域社会への対応を学びます。
その他	※土崎地区生涯学習ボランティア	通年	ボランティア活動のあり方を学習しながら、生涯学習事業への協力など広く活動します。
	※北部サークル連絡協議会	通年	サークルと連携をとりながら事業や活動を支援し、円滑な運営を推進します。
	※土崎地区老人クラブ連絡協議会	通年	研修やスポーツ活動等を支援し、円滑な運営を推進します。
	※下新城交流センターサークル連絡協議会	通年	サークルの運営について、協議や調整を行いながら活動します。
	※第9回キタスカまつり	9月	地域の方々やサークル会員などが日ごろの学習成果を発表・紹介する機会とします。

7 河辺市民サービスセンター

※共催事業

領域	事業名	実施時期 (予定)	事業内容
乳幼児教育	ひなたぼっ子	5月～2月	「楽しく学びながら親子の交流を図ろう」をテーマに、運動遊び等を通して参加者の交流を図ります。
	※保育所教育事業 「河辺・岩見三内保育所」	5月～2月	保育所と連携し、園児が楽しめる機会を提供します。
青少年教育	※児童教育事業「読み聞かせ会」	11月	河辺小学校と連携し、絵本の読み聞かせ会を開催し、児童の情操を養うとともに交流を図ります。
	親子体験まるごと塾	7月～3月	ものづくり体験を楽しみながら、親子の絆を深める機会を提供します。
	夏・冬休み手づくり体験	8月・12月	自然観察を通して、昆虫や夏の花等について理解を深めるとともに、自由工作やクリスマスケーキづくりを体験し、親子のふれあいと参加者の交流を図ります。
成人教育	市民講座	9月・11月	サークル会員を講師として講座を開催します。
	ネイチャーウォーク	6月～10月	ウォーキング等を通して自然のすばらしさや奥深さを学び、参加者の交流を図ります。
	手打ちそば教室	12月	そば粉の練りから延ばし、切り、茹でまでのそば打ちを体験する機会を提供します。
	つけもの教室	7月・11月	初心者を対象に季節の野菜を使ったつけものの仕方を体験する機会を提供します。
	陶芸体験教室	9月	初心者を対象に陶芸を体験する機会を提供します。
	アート教室	5月	パステルを使って絵を描き、絵心のあるなしに関わらず、世界に一つしかない作品をつくり、参加者の交流を図ります。
	フィットネス教室	11月	初心者でも簡単にできる体操で、日ごろの運動不足を解消し元気な体をつくり、参加者の交流を図ります。
女性教育	河辺さわやかセミナー	6月～2月	女性としての教養、生きがい健康づくり等身近な生活問題について学習し、会員の交流を図ります。
	健康料理教室	6月～12月	季節の食材を使った健康料理を学ぶとともに、参加者の交流を図ります。
高齢者教育	せせらぎ塾	4月～2月	教養、生きがい健康づくり等身近な生活問題について学習し、会員の交流を図ります。

領域	事業名	実施時期 (予定)	事業内容
その他	※河辺サークル連合会	通年	サークル連合会へ協力し活動の充実を図ります。
	※第9回河辺まるごと祭り	10月	河辺の郷自治協議会と連携し、地域の方々やサークル会員の日ごろの学習成果を発表・紹介する機会とします。

8 雄和市民サービスセンター

※共催事業

領域	事業名	実施時期 (予定)	事業内容
教乳 幼 育児	乳幼児学級「わんぱく キッズ」	4月～1月	子育てに関する講話や移動研修を通して、家族間のふれあいや交流を深めます。
青 少 年 教 育	親子チャレンジ体験活動 推進事業	8月～12月	【料理教室】 親子でパンやそば打ち、クリスマスケーキづくりに挑戦します。
		12月	【工作教室】 和紙で干支の置物づくりや本物の竹や松を使ったミニ門松づくりを体験します。
		6月～2月	【ガラスボトルクラフト教室】 電気炉で空き瓶を軟化させ、自由自在に形状を変化させて花瓶や小物入れを作ります。
		5月～10月	【農業体験教室】 田植えや稲刈りなどの農業体験を通して、収穫の喜びや参加者の交流を図ります。
	夏休み・冬休み「小学生 書道教室」	7月、1月	書道の基本を学び、展覧会作品や書き初めの課題に挑戦します。
教家 育庭	※子育て支援事業「子育て 出前講座」	6月～2月	子どもを持つ親や祖父母に家庭教育や子育てに関する学習機会を提供します。
成 人 教 育	市民体験講座	5月～3月	【ガラスボトルクラフト教室】 空き瓶を利用して、世界に一つしかない花瓶や小物入れを作ります。
		6月～3月	【料理教室】 そばづくりやスペシャルスイーツなど市民が関心のある料理教室を開催し、食文化の推進を図ります。
	※生涯学習出前講座	4月～3月	地域住民の役割や課題などに即応した学習活動を推進します。
教女 育性	女性セミナー「ゆうわ」	5月～3月	女性の知識と教養を高め、地域づくりに果たす役割などについて学習します。
教高 齢 育者	高齢者学級「花陽クラブ」	5月～2月	健康で充実した人生を送るために、知識の習得や健康管理について学習します。
そ の 他	※雄和サークル連合会	通 年	サークルと連携をとりながら事業や活動を支援し、円滑な運営を推進します。
	※地域づくり自主企画事業	4月～3月	市民の企画立案による学習講座等の開催を支援します。
	※第9回ユービスまつり	10月	雄和市民協議会と共催し、地域の方々やサークル会員などが日頃の学習成果を発表、紹介する機会とします。

9 太平山自然学習センター

※共催事業

領域	事業名	実施時期 (予定)	事業内容
青少年 教育	学校利用	5月～2月	太平山の豊かな自然環境の中で宿泊を伴う集団生活、自然体験、創作活動、野外活動などを通じて、青少年の心身の健全な育成を図るために実施します。
	まんたらめ 「チャレンジキャンプ」	8月8日～ 8月10日	小学校5・6年生を対象とし、奥岳登山をメインに、太平山の豊かな自然環境の中で宿泊を伴う集団生活、自然体験、創作活動、野外活動などを通じて、青少年の心身の健全な育成を図るために実施します。
	まんたらめ 「ちびっこキャンプ」	10月12日～ 10月13日	小学校1・2年生を対象とし、妙見山軽登山やハイキングをメインに、太平山の豊かな自然環境の中で宿泊を伴う集団生活、自然体験、創作活動、野外活動などを通じて、青少年の心身の健全な育成を図るために実施します。
	まんたらめ 「ウインターキャンプ」	1月5日～ 1月6日	小学校3・4年生を対象とし、スノーウォーキング体験をメインに、太平山の豊かな自然環境の中で宿泊を伴う集団生活、自然体験、創作活動、野外活動などを通じて、青少年の心身の健全な育成を図るために実施します。
	まんたらめ 「中学生交流キャンプ」	1月10日～ 1月11日	中学校1・2年生を対象とし、太平山の豊かな自然環境の中で宿泊を伴う集団生活、冬の自然体験、創作活動、野外活動などを通じて、青少年の心身の健全な育成を図るために実施します。
青少年 ・ 成人 教育	まんたらめ 「春のファミリーハイキング」	4月28日	太平山リゾート公園を巡るハイキングと、軽登山を通して、親子の絆や他の家族との交流を深めるために実施します。
	まんたらめ 「夏のファミリーキャンプ」	7月27日～ 7月28日	テント設営や野外炊飯、キャンプファイヤーを通して、親子の絆や他の家族との交流を深めるために実施します。
	まんたらめ 「秋のファミリーキャンプ」	11月2日～ 11月3日	自然体験やクラフト作りを通して、親子の絆や他の家族との交流を深めるために実施します。
	まんたらめ 「冬のファミリーキャンプ」	2月8日～ 2月9日	1泊2日の親子スキー教室を通して、親子の絆や他の家族との交流を深めるために実施します。
	一般利用	4月～3月	太平山の豊かな自然環境の中で自然体験、創作活動、野外活動などを通じて、市民の生涯学習の推進を図るために実施します。

領域	事業名	実施時期 (予定)	事業内容
成人 教育	※まんたらめ熟年塾 「はじめてのガーデニング」	5月12日	花作りの知識や技能を身につけ、仲間づくりや生きがいづくりを支援します。
	まんたらめ 「太平山前岳登山」	5月26日	太平山前岳登山を通して自然体験を実施します。
	まんたらめ 「豪快焚き火料理」	9月29日	太平山の豊かな自然環境の中で豪快に焚き火料理を体験します。
	まんたらめ 「スノーウォーキング」	1月26日	太平山の豊かな自然環境の中でスノーウォーキング体験をします。

10 自然科学学習館

※共催事業

領域	事業名	実施時期 (予定)	事業内容
青少年教育	平日学校利用	5月～2月	主に市内小学校3年生および中学校2年生を対象とした科学実験等の体験学習を行い、科学に親しむ心情を育てるとともに、科学的な見方、考え方を養うことを目指して実施します。
	※ THE KAGAKU	8月2日	秋田県産業技術センター職員が講師となり、専門技術を生かしたものづくりを実施します。
青少年・家庭・成人教育	科学つめあわせ便	4月27日 6月1日 7月6日 7月31日 8月1日 9月7日 11月10日 12月1日	身近な現象や素材をテーマに科学実験や工作を行います。
	※どうぶつサイエンス	5月19日 10月20日	動物の生態を探るワークショップと、大森山動物園スタッフの説明を受けながらの動物とのふれ合い、観察などを行います。
	※ドリームサイエンスクラブ2019	5月25日	秋田大学教育文化学部理数教育コースの学生が中心となり、科学ワークショップを行います。
	ロボットプログラミング教室	6月8日 6月9日 8月31日 9月28日	パソコンでロボットの動きをプログラミングし、実際にロボットを動かします。
	※南極の氷贈呈式	6月22日	南極について学んだり、南極の氷にふれたりします。
	※サイエンスフェスティバルI	7月14日 7月15日	サイエンスショーやおもしろワークショップなどを行い、科学にふれる機会を提供します。
	不思議アートのぞき箱ワークショップ	7月25日 7月26日	大型立体万華鏡の展示と立方体型万華鏡づくりを行います。
	※科学部によるワークショップ	8月3日 8月4日	市内中学校の科学部員が、学校ごとにブースを設け、科学ワークショップを行います。
	※小学校教員によるワークショップ	8月6日 8月7日	市内小学校の理科教員が中心となり、科学ワークショップを行います。
	※きらめき de サイエンス	10月14日	自然科学学習館に登録している学生サポーターが中心となり、科学実験や理科工作などのワークショップを行います。
電子工作教室	11月23日 12月21日	はんだごてを使った電子工作を行います。	

領域	事業名	実施時期 (予定)	事業内容
青少年・家庭・成人教育	新春☆おもしろ体験	1月4日 1月5日	簡単な実験体験と理科工作のワークショップを行います。
	※サイエンスフェスティバルⅡ	1月11日	科学に関するショーを実施したり、身近な科学にふれる体験や実験、ものづくりなどを行います。
	※解剖にチャレンジ	1月25日	「解剖」をテーマに食肉衛生検査所と連携し、ブタの心臓の解剖などを行います。
	※蔵前理科教室	2月2日	蔵前工業会（東京工業大学同窓会）の会員が、簡単な科学実験ともものづくり教室を行います。
	※コズミックカレッジ	2月15日	JAXAの協力のもと、ロケットの原理や宇宙工学に関係したものづくりや体験活動を行います。
	ガラスアート教室	2月29日	ガラスの皿にルーターを使って模様を描き、オリジナルの作品に仕上げます。
成人教育	大人の科学	11月2日	高校生以上を対象に身近な科学にふれる体験や実験、ものづくりなどを行います。

11 中央図書館明德館

※共催事業

領域	事業名	実施時期 (予定)	事業内容
乳	おはなしの会	毎週土曜日	子どもの豊かな心をはぐくみ、本への関心を高めるため、おはなし会を開催します。
	子ども広場	年2回	人形劇やパネルシアター、大型紙芝居とともに楽しむスペシャルなおはなし会を開催します。
幼	こどもの読書週間資料展	4月16日～ 5月12日	子ども読書の日と、こどもの読書週間に合わせた資料展を開催します。
	訪問おはなし会	読書週間中	保育施設を訪問し、読み聞かせや手遊びを行います。
児	夏休みチャレンジコーナー	7月17日～ 8月25日	夏季休業期間に、自由研究や読書感想文など、課題の手助けとなる本のコーナーを設置します。
	図書館で本をさがそう 調べ物ステーション	7月20日～ 7月21日 7月23日～ 7月26日	子ども専用の相談カウンターを設置し、夏休みの課題についてのアドバイスを行います。
青	夏休み子ども講座	7月30日 8月1日	夏季休業期間に、創作活動等の子ども向け講座を開催します。
	小学生の選書体験	6月30日 7月7日 7月28日 (全3回)	小学校の図書委員などを対象とした図書の選書体験を実施し、購入した図書は学校へ貸し出します。
少	中学生の選書体験	7月～12月	中学校の図書委員などを対象とした図書の選書体験を校内で実施し、購入した図書は学校へ貸し出します。
年	移動図書館車による学校 巡回サービス	通 年	図書館から遠く離れた小規模小・中学校へ移動図書館車による定期巡回を実施し、児童に読書活動の機会を提供します。
	図書館のお仕事たいけん	2月16日	小学生を対象に、図書館の仕事を体験する講座を開催します。
教	児童生徒への利用案内	通 年	授業の一環として来館する児童生徒に、図書館の利用方法を教えるほか、読み聞かせや調べ学習などに対してアドバイスを行います。
育	学校図書館支援	通 年	団体貸出しや学校でのブックトークなどを通して、学校図書館を支援します。
	読書の記録帳	通 年	読書の習慣化・読書意欲の喚起のため、乳幼児から小学生までを対象に読書の記録帳（読書の通帳）を発行します。

領域	事業名	実施時期 (予定)	事業内容
成人教育	文化講座	4回開催 予定	市民の多様な学習ニーズに対応した各種講座を開催します。
全般	図書館資料の閲覧と貸出し、読書相談、調査等	通年	図書館資料の閲覧や貸出しを行うとともに、読書相談や参考調査に応じ、市民の生涯学習を支援します。
	蔵書検索・予約システムのWeb提供	通年	蔵書検索・予約システム機能をインターネット上で提供します。
	移動図書館車による地域巡回サービス	通年	移動図書館イソップ号による定期巡回を実施し、図書館から離れた地域への図書館サービスを提供します。
	団体貸出しおよび地域配本	通年	市内各団体への貸出しをはじめ、児童施設や高齢者施設等への配本サービスを行います。
	対面朗読・テレフォンサービス	毎週水・金曜日 第3土曜日	目の不自由な方のために、対面朗読室で資料の朗読や、電話による朗読サービスを実施します。
	図書館だよりの発行	年2回	図書館の活動報告や資料紹介のため、図書館だより「明窓」を発行します。
	「秋田市の図書館要覧」発行	年1回	秋田市立図書館の概要や運営状況を取りまとめた「秋田市の図書館要覧」を発行します。
	新刊案内発行	不定期	新しく図書館に入った本を紹介する新刊案内を児童、青少年、一般ごとに発行します。
	かぞくぶっくぱっく事業	通年	継続的な読書習慣と家族の交流の手助けをし、新しい本との出会いを生み出す機会となるよう、司書が選書した図書5冊を1パックにして貸出しを行います。
	資料展示	通年	様々なことについて興味をもてるよう、毎月テーマを変えて資料展示コーナーを設置します。
郷土文学館 石川達三記念室	通年	第1回芥川賞受賞作家・石川達三氏を顕彰するため、著書や原稿、絵画、写真等を展示紹介します。	
読書週間資料展	10月下旬～ 11月上旬	文化の日と読書週間に合わせて資料展を行い、市民の読書活動の推進に努めます。	
図書館協議会	年2回	図書館協議会を設置し、図書館運営全般について各分野の有識者から助言を得ます。	

領域	事業名	実施時期 (予定)	事業内容
乳 幼 児 教 育	フォンテ文庫のおはなし会 (フォンテ文庫)	毎月1回	子どもの豊かな心をはぐくむためおはなし会を開催し、本への関心を高めます。
	作ってあそぼう工作会 (フォンテ文庫)	毎月1回	子どもの豊かな心をはぐくむため工作会を開催し、作る喜びを感じる機会とします。
	親子で楽しむわらべうた (フォンテ文庫)	毎月1回	3歳までの乳幼児と保護者を対象に、市民サークル「めるへんくらぶ」によるわらべうたや絵本の読み聞かせを行います。
	親子で英語 in フォンテ 文庫 (フォンテ文庫)	年10回	小学校低学年までの子どもと保護者を対象にボランティアグループ「あおむしイングリッシュ」が英語での楽しいトークや読み聞かせ、リズム遊びなどを行います。
	スペシャルイベント (フォンテ文庫)	6月30日	フォンテ文庫開設8周年を記念して、「くりっこ劇団」が人形劇を行います。
	※ブックスタート推進事業 (フォンテ文庫)	毎週土曜日 午前・午後	生後4か月以上の0歳児とその保護者を対象に、絵本のプレゼントや読み聞かせのアドバイス等を実施して、心ふれあう機会を提供します。
	クリスマスイベント (フォンテ文庫)	12月	クリスマスに合わせて、親子が楽しめるイベントを開催します。
全 般	「パンダのえほん修理屋さん」 (フォンテ文庫)	毎月1回	市民が所有する破損した絵本の修理を、「パンダのえほん修理屋さん」が無料で行います。

12 中央図書館明德館河辺分館

※共催事業

領域	事業名	実施時期 (予定)	事業内容
乳 幼 児 ・ 青 少 年 教 育	せせらぎライブラリー 定例おはなし会	毎月第2木曜日	乳幼児と保護者が、絵本やおはなしの楽しさを知り、図書館を身近に感じる機会とします。
	※ブックスタート推進事業	毎月第4木曜日 午前・午後	生後4か月以上の0歳児とその保護者を対象に、絵本のプレゼントや読み聞かせのアドバイス等を実施して、心ふれあう機会を提供します。
	こどもの読書週間資料展示	4月20日～ 5月12日	こどもの読書週間に合わせ、資料展示「子どもが選んだ子どもの本」を行います。
	小学生の選書体験	夏休み期間中	小学生の図書委員などを対象とした図書の選書体験を実施し、購入した図書は学校へ貸し出します。
	※夏休み子ども講座	8月7日	環境都市推進課との共催事業で、環境について学びながら、親子で図書館に親しむ機会とします。
	親子の工作講座	未定	親子で協力しながら小物を工作することによって、親子の絆を深める機会を提供します。
	中学生の選書体験	未定	中学生の図書委員などを対象とした図書の選書体験を校内で実施し、購入した図書は学校へ貸し出します。
	※せせらぎライブラリー 子ども映画会	年3回	秋田市視聴覚ライブラリーとの共催事業。学校の夏休み・冬休み・春休み期間中に、子ども向けの名作映画などを上映します。
読書の記録帳	通年	読書の習慣化・読書意欲の喚起のため、乳幼児から小学生までを対象に読書の記録帳（読書の通帳）を発行します。	
成 人 教 育	読書週間資料展示	10月22日～ 11月17日	読書週間に合わせ、資料展示を行います。
	※河辺ふれあい企画展示	不定期	図書館利用者との連携事業。市民の生涯学習の発表の場として、図書館の本を参考にして作った小物などを展示します。
全 般	図書館資料の閲覧と貸出し、読書相談、調査等	通年	図書館資料の閲覧や貸出しを行うとともに、読書相談や参考調査に応じ、市民の生涯学習を支援します。
	かぞくぶっくぱっく事業	通年	継続的な読書習慣と家族の交流の手助けをし、新しい本との出会いを生み出す機会となるよう、司書が選書した図書5冊を1パックにして貸出しを行います。
	資料展示	通年	様々なことに興味をもてるよう、毎月テーマを変えて、資料を展示します。
	図書館だより発行	年2回	図書館の事業や本の紹介など通して、図書館の周知を図ります。

13 土崎図書館

※共催事業

領域	事業名	実施時期 (予定)	事業内容
乳 幼	赤ちゃんのための「おはなし会〇(まるっ)」	第3木曜日 (8,11,1月 は休み)	0・1歳児とその保護者を対象におはなし会を開催し、絵本や手遊びを楽しみます。
	※ブックスタート推進事業	第1木曜日 (5月,1月は 第2木曜日) 午前・午後	生後4か月以上の0歳児とその保護者を対象に、絵本のプレゼントや読み聞かせのアドバイス等を実施して、心ふれあう機会を提供します。
児	おはなしの会	第1・3・4 土曜日	紙芝居や絵本、おはなしを聞くことを通して、本に関心をもち図書館に親しむ機会とします。
	おりがみの会	第2土曜日	子どもたちが、簡単な折り紙を作って楽しみ、図書館に親しむ機会とします。
・ 青	こどもの読書週間関連事業	4月2日～ 5月12日	おすすめの本の紹介や、おはなし会を通して、読書の楽しさを知る機会とします。
	あおぞらおはなし会	6月1日	人形劇やエプロンシアターなどを屋外で楽しむスペシャルなおはなしの会を開催します。
	夏休み子ども講座	8月2日	環境について学びながらマイバッグを作成し、親子で図書館に親しむ機会とします。
少 年	小学生の選書体験	7月	小学校の図書委員などを対象とした図書の選書体験を実施し、購入した図書は学校へ貸し出します。
	中学生の選書体験	7月～12月	中学校の図書委員などを対象とした図書の選書体験を校内で実施し、購入した図書は学校へ貸し出します。
教 育	※北部地区児童朗読大会	11月 12月	土崎図書館友の会との共催による北部地区の小学1・2、3・4年生を対象にした朗読大会を開催します。
	クリスマス子ども広場	12月14日	人形劇や大型紙芝居などを楽しむスペシャルなおはなしの会を開催します。
	学校図書館支援	通 年	団体貸出しや学校でのブックトークなどを通して学校図書館を支援します。
	読書の記録帳	7月	読書の習慣化・読書意欲の喚起のため、乳幼児から小学生までを対象に読書の記録帳(読書の通帳)を発行します。
成人 教育	市民文化講座	10月 2月	多様な文化に触れる機会を提供します。
	朗読のつどい	9月7日 3月7日	「土崎図書館朗読ボランティアはまなす」が詩や童話を朗読します。

領域	事業名	実施時期 (予定)	事業内容
全般	図書館資料の閲覧と貸出し、読書相談、調査等	通 年	図書館資料の閲覧や貸出しを行うとともに、読書相談や参考調査に応じ、市民の生涯学習を支援します。
	対面朗読・テレフォンサービス	毎週 火・木曜日	目の不自由な方のために、対面朗読室で図書資料などの朗読や、電話による朗読サービスを行います。
	土崎図書館だより	年6回	事業紹介や本の紹介を通して、図書館のPRをします。
	かぞくぶっくぱっく事業	通 年	継続的な読書習慣と家族の交流を手助けし、新しい本との出会いを生み出す機会となるよう、司書が選書した図書5冊を1パックにして貸出しを行います。
	種蒔く人資料室	通 年	土崎で創刊された雑誌「種蒔く人」と同人達を顕彰して関係資料を展示します。
	資料展示	通 年	様々なことに興味を持てるよう、毎月テーマを変えて資料展示を行います。
	※図書館まつり	10月	子どもから大人まで地域の図書館として親しみが持てるよう、さまざまな企画を実施します。

14 新屋図書館

※共催事業

領域	事業名	実施時期 (予定)	事業内容
乳 幼 児 ・ 青 少 年 教 育	※ブックスタート事業	主に第2水曜日 午前・午後	生後4か月以上の0歳児とその保護者を対象に、絵本のプレゼントや読み聞かせのアドバイス等を実施して、心ふれあう機会を提供します。
	定例おはなし会	毎月第1土曜日、 第2火曜日	新屋図書館ボランティアおはなしのしずくが、おはなし、絵本の読み聞かせ、わらべうたなど、おはなし会を行います。
	こどもの読書週間資料展 示・春のブックフェア	4月23日～ 5月12日	こどもの読書週間に合わせ、春のブックフェア「新学期だよ 読んでみよう教科書にのってる本」と題し、本を展示して貸し出しを行います。
	日新小学校ブックトーク	6月21日、 27日、28日 1月20日、 21日、23日 (予定)	日新小学校4～6年生の全児童を対象に、クラス毎にブックトークを行います。
	小学生の選書体験	7月予定	小学校の図書委員などを対象とした図書の選書体験を実施し、購入した図書は学校へ貸し出します。
	※夏休み子ども講座「切り紙でデザインするステンシルマイバッグづくり講座」	7月30日	環境都市推進課と共催で、小学生を対象にごみ減量のおはなしと、切り紙でデザインするステンシルマイバッグづくりを行います。
	冬のスペシャルおはなし会	12月予定	おはなし、絵本、人形劇など、趣向を凝らした特別なおはなし会を開催します。
読書の記録帳	通 年	読書の習慣化・読書意欲の喚起のため、乳幼児から小学生までを対象に読書の記録帳（読書の通帳）を発行します。	
全 般	かぞくぶっくぱっく事業	通年 (6月・12月 入替え)	継続的な読書習慣と家族の交流の手助けをし、新しい本との出会いを生み出す機会となるよう、司書が選書した図書5冊を1パックにして貸出しを行います。
	ブックフェア「アラヤード・ピクニック関連資料展示～山の恵み・木の恵み～」	3月30日～ 4月21日	新屋で開催されるイベント「アラヤード・ピクニック」に合わせ、関連する本を展示して貸し出します。
	ブックリサイクル	6月1日	保存年限が過ぎた図書館の雑誌と、市民から持ち寄ってもらった図書・雑誌を、市民に無料で譲り、本の循環を行います。
	市民講座（一般・児童）	夏休み予定	獣医師、坂本先生を講師に、動物の話、命の話しをうかがいます。

領域	事業名	実施時期 (予定)	事業内容
全 般	※男女共同参画パネル展	9月7日～ 10月3日	生活総務課と共催で、国の定める男女共同参画週間の周知、市が推進している男女共生および女性活躍推進を啓発するための紹介パネルを展示し、合わせて関連するを展示して貸し出します。
	藤田浩子おはなし会 市民講座（一般）	9月14日	児童文学研究者の藤田浩子氏をお迎えし、大人向けの語りの会を開催します。
	秋の読書週間資料展示・ 秋のブックフェア	10月予定	秋の読書週間に合わせて、秋のブックフェア「大人の絵本（仮）」と題し、本を展示して貸し出します。
	市民講座（郷土）	10月末予定	男鹿の地域起こし協力隊、大谷心氏を講師に迎え、ユネスコ無形文化遺産に登録された男鹿のなまはげについての講座を開催します。
	映画鑑賞会「未定」	未定	未定
	農文協園芸講座（一般）	2月29日	DVDを見ながら、農山漁村文化協会の社員を講師にお迎えし、農業・園芸の講座を開催します。
	図書館資料の閲覧と貸出し、 読書相談、調査等	通年	図書館資料の閲覧や貸出しを行うとともに、読書相談や参考調査に応じ、市民の生涯学習を支援します。
	図書館だより発行	月1回	本の情報や、図書館の行事、新屋の地場産業であった醸造に関する知識などを広く市民にお知らせします。
	ボランティア、体験学習、 職場研修の受入	通年	学校の体験活動、教職員研修などを受け入れ、活動を支援し、図書館という場で得られる社会体験をする機会とします。
	「酒の資料」常設展示	通年	新屋の地場産業であった酒造関係の資料を収集、展示します。
各種図書、資料の案内・ 紹介	通年	図書館の蔵書、新刊図書、視聴覚資料など、テーマを決めて館内各所に展示・掲示を行い、読書活動の参考としてもらいます。	

15 雄和図書館

※共催事業

領域	事業名	実施時期 (予定)	事業内容
乳 幼 児 ・ 青 少 年 教 育	読み聞かせ事業 「おはなし会」	通 年	幼児・児童の読書離れを防ぐため、読み聞かせを通して子どもや保護者が本とふれあう機会を提供します。 ・図書館でのおはなし会（毎月第4水曜日）—読み聞かせ、紙芝居、簡単工作などを行います。 ・出張おはなし会（随時）—雄和、河辺地域の保育所や雄和地域の小学校に出向き、読み聞かせを行います。
	※ブックスタート推進事業	第1火曜日 午前・午後	生後4か月以上の0歳児とその保護者を対象に、絵本のプレゼントや読み聞かせのアドバイス等を実施して、心ふれあう機会を提供します。
	こどもの読書週間資料展示	4月23日～ 5月12日	こどもの読書週間に合わせ、資料展示を行います。
	読書感想文事業	7月～3月	雄和、河辺地域の小・中学生を対象に作品を募集し、最優秀賞・優秀賞・入選を選考して優秀者を表彰します。
	小学生の選書体験	7月28日 (予定)	小学校の図書委員などを対象とした図書の選書体験を実施し、購入した図書は学校へ貸し出します。
	中学生の選書体験	7月～12月	中学校の図書委員などを対象とした図書の選書体験を校内で実施し、購入した図書は学校へ貸し出します。
	学校図書館支援	通 年	団体貸出しや学校でのブックトークなどを通して学校図書館を支援します。
	読書の記録帳	通 年	読書の習慣化・読書意欲の喚起のため、乳幼児から小学生までを対象に読書の記録帳（読書の通帳）を発行します。
成 人 教 育	石井露月顕彰事業「全国俳句大会・第62回秋田市短詩型大会」	9月14日	短詩型作品を全国から募集し、入賞者の表彰や記念講演会を行うほか、入賞作品等をまとめた作品集を作成します。
	俳句の里づくり事業	6月～2月	雄和地域4か所に設置している投句箱の作品の中から優秀句を選考し、全作品の句集を作成します。
	古文書解説講座	毎月2回	近世の古文書・古記録を解説し、郷土の歴史を知ること、郷土を愛する心を育てます。
全 般	図書館資料の閲覧と貸出し、読書相談、調査等	通 年	図書館資料の閲覧や貸出しを行うとともに、読書相談や参考調査に応じ、市民の生涯学習を支援します。
	図書館だよりなどの発行	年2回	本の情報や図書館の事業を紹介した「雄和図書館だより」を発行します。また、「新刊案内」を3回発行します。
	かぞくぶっくぱっく事業	通 年	継続的な読書習慣と家族の交流の手助けをし、新しい本との出会いを生み出す機会となるよう、司書が選書した図書5冊を1パックにして貸出しを行います。
	石井露月資料室	通 年	郷土の俳人石井露月の功績を後世に引き継ぐため、資料の整理・保存を行うとともに、作品を常設展示します。
	資料展示	通 年	さまざまな年代に向けて、テーマを変えて、各種資料を展示します。

平成 30 年度

事業実施概要

1 生涯学習室

※共催事業

領域	事業名	事業内容等	期日・回数	場 所	対象・人数	総経費
家 庭 教 育	家庭教育相談事業「ぐりーん・えこー」	乳幼児期、小中学生等の家庭教育上の相談にアドバイスなどを行った。				千円
		電話・面接相談	通 年	子ども未来センター	相談 394件	
		訪問相談	5月～1月	保育園・幼稚園等	訪問 49件	
		乳幼児教育相談資料の発行	4月 (1回)	生涯学習室	1,958部	
家 庭 教 育	家庭教育講座	家族の交流を通じた子ども理解の機会や家庭教育に関する学びの機会を提供した。				
		夏休み親子木工教室	8月18日 (1回)	太平山自然学習センター	小学校3～6年生と保護者等 親子 18組 38人	12
		「子どもの可能性を伸ばす親の上手な関わり方」	3月9日 (1回)	中央市民サービスセンター	小・中学生の子どもをもつ保護者等 12人	12
青 少 年 教 育	青少年教室	次代を担う若者(高校生・大学生を含む)の豊かな人間性と社会性を培うため、学習の機会や交流の場を提供した。				
	パーソナルカラー体験セミナー	パーソナルカラー(似合う色)を通して色の効果を体験し、仕事や日常生活に役立てることを学んだ。	5月22日 (1回)	中央市民サービスセンター	市民 23人	8
	簡単なのに本格洋風料理	手近にある食材を用いた本格的な洋風料理の調理方法を学んだ。	6月2日 (1回)	中央市民サービスセンター	市民 11人	8
	スロージョギング®入門	隣の人と話ができるくらいの運動の強さで行うスロージョギングの理論と実技を学び、健康維持に生かす契機とした。	6月9日 (1回)	中央市民サービスセンター	市民 23人	5
	初夏のアロマセラピー	梅雨や初夏を快適に過ごすためのうるおい肌を目指すマッサージオイルとソープを作った。	6月21日 6月28日 (2回)	中央市民サービスセンター	市民 延べ 18人	16
	夏の薬膳料理	身近な食材を用いた梅雨時から夏に合う薬膳料理の調理法を学んだ。	6月23日 (1回)	中央市民サービスセンター	市民 15人	8

領域	事業名	事業内容等	期日・回数	場 所	対象・人数	総経費
青	親子フロアーカーリング教室	親子でフロアーカーリングを体験し、その楽しさに味わうとともに親子のふれあいを深めた。	6月30日 (1回)	中央市民サービスセンター	親子 8組 17人	8
	背骨コンディショニング	背骨の歪みを整え、体の不調を改善する運動プログラムとしての背骨コンディショニングを学んだ。	7月11日 7月18日 (2回)	中央市民サービスセンター	市民 延べ 41人	16
	親子で楽しむアイシングクッキー	ザキトワ選手に贈られた秋田犬「マサル」をイメージしたアイシングクッキーの調理や試食を親子で楽しんだ。	9月1日 (1回)	中央市民サービスセンター	親子 10組 23人	8
少	ルーシーダットン入門	固まった体をほぐすタイ式ヨガを学び、心と体のリフレッシュを図った。	9月5日 9月12日 (2回)	中央市民サービスセンター	市民 延べ 38人	16
	手話入門	聴覚に障がいがある人への適切な配慮やコミュニケーションを図るための基本的な手話を学んだ。	9月6日 9月13日 (2回)	中央市民サービスセンター	市民 延べ 38人	16
年	はすの花飾りづくり	蓮の殻を使った手芸である果托花飾り作りを体験し、蓮の魅力を体感した。	9月19日 (1回)	中央市民サービスセンター	市民 11人	8
	中国の旅の楽しみ方	北京・天津からシルクロードを経て敦煌に至る旅程を想定して、各地の観光の楽しみ方や、中国の文化や歴史に触れた。	9月25日 10月2日 (2回)	中央市民サービスセンター	市民 延べ 14人	
	親子クッキング教室	秋田の旬の食材を使い、その特徴などを学びながら親子で楽しく調理し、秋田の農業や食について理解を深めた。	9月29日 (1回)	中央市民サービスセンター	親子 4組 8人	
教	シェフが教える本格イタリア料理	身近にある旬の食材を用いて本格的なイタリア料理の調理や試食を楽しんだ。	10月11日 (1回)	中央市民サービスセンター	市民 20人	8
	政治って何？政治に関心をもつことは「えらい」こと？	政治への関心を切り口として、政治と自分の生活や世の中との関係を考えることを通して、政治への関心を高める契機とした。	10月17日 (1回)	中央市民サービスセンター	市民 12人	12
	バレトン&セル・ストレッチでリフレッシュ	フィットネス、バレエ、ヨガを融合したバレトンと全身のセル・ストレッチを行い、健康増進と心身のリフレッシュを図った。	10月24日 10月31日 (2回)	中央市民サービスセンター	市民 延べ 35人	16

領域	事業名	事業内容等	期日・回数	場 所	対象・人数	総経費
青	インテリアコーディネートの基本	快適で心地よい部屋づくりに生かせるようインテリアコーディネートの基本を学んだ。	11月7日 11月14日 (2回)	中央市民サービスセンター	市民 延べ 23人	16
	エアロビクス&ストレッチヨガでリフレッシュ!	軽快な音楽に合わせて動くエアロビクスと身体をほぐすストレッチヨガを行い、健康増進と心身のリフレッシュを図った。	11月19日 11月26日 (2回)	中央市民サービスセンター	市民 延べ 26人	16
少	親子で楽しむXmasリース作り	親子でクリスマスリースを作り、手工芸の楽しさにふれながら親子のふれあいを深めた。	11月23日 (1回)	中央市民サービスセンター	親子 9組 18人	8
	気軽にできるおもてなしのクリスマス料理	身近な食材を用いて気軽に作ることができるクリスマスのおもてなし料理の調理法を学んだ。	12月1日 (1回)	中央市民サービスセンター	市民 16人	8
年	親子で楽しむ八橋人形絵付け体験	親子で八橋地区を中心に古くから作られている八橋人形の絵付けを楽しみながら土人形の持つ素朴な味わいに触れた。	12月8日 (1回)	中央市民サービスセンター	親子 7組 15人	8
	バレンタインスイーツ	バレンタインにふさわしいケーキを作り、季節のイベントを楽しんだ。	2月5日 (1回)	中央市民サービスセンター	市民 15人	8
教	超入門! ビジネスマナー講座	ビジネスパーソンとして信頼を得るための、コミュニケーションスキルとしてのマナーの基本的な考え方を学んだ。	2月13日 2月20日 (2回)	中央市民サービスセンター	市民 延べ 28人	16
	料理の基本	一人暮らしを始める人や改めて基本を学びたい人が、料理を作りながら基本的なことを学んだ。	2月16日 (1回)	中央市民サービスセンター	市民 15人	8
育	DISCO WORLD (ディスコワールド)	70年代後半から90年代流行したディスコサウンドに合わせた楽しいステップでエクササイズを行った。	2月27日 3月6日 (2回)	中央市民サービスセンター	市民 延べ 34人	16
	※秋田県金融広報委員会連携講座「ライフプラン知って得するお金の基礎知識」	ライフプランに合わせたよりよいマネープランについて学び、これからの豊かな人生設計に役立てた。	3月2日 (1回)	中央市民サービスセンター	市民 22人	
青少年教育	ジュニアプログラミング講座	子ども達の情報活用能力や論理的に考える力を育むため、プログラミングの基礎から応用までを実践的に学ぶ機会を提供した。	7月24日～ 8月25日 (4コース)	市庁舎	小学生 29人 中学生 29人	4,259

領域	事業名	事業内容等	期日・回数	場所	対象・人数	総経費
成	新成人のつどい	運営協力委員会	8月23日～ 2月7日 (5回)	市庁舎ほか	委員 10人 延べ 47人	35
		式典・アトラクション	1月13日 (1回)	CNA アリーナ ★あきた	新成人 2,237人	1,581
人 教	市民大学講座	市民の学習ニーズに応え、高度で専門的学習の機会を提供した。				
		講演「これで安心 高齢歩行者の交通事故防止」	7月5日 (1回)	中央市民サービスセンター	市民 8人	12
		講演「長寿社会における財産管理～相続・遺言の書き方・成年後見制度等～」	9月28日 (1回)	中央市民サービスセンター	市民 35人	12
		講演「人工知能(AI)の過去・現在・未来」	10月15日 (1回)	中央市民サービスセンター	市民 25人	12
育	※あきたスマートカレッジ「地域の魅力発信」	さまざまな活動で、地域の魅力を発信しているの方々による講座からその地域の取組を知り、秋田のよさや秋田の未来を考える機会を提供した。	9月29日 (午前・午後) (2回)	秋田赤十字病院 秋田市立雄和中学校	受講者 68人	
そ の 他	視聴覚教育事業	視聴覚教育推進委員会	7月4日(火) 11月26日(月)	河辺総合福祉交流センター	委員 5人 延べ 8人	
		視聴覚教材および機材の貸出・相談	通 年	視聴覚ライブラリー	貸出件数 ・16ミリ 104本 3,613人 ・ビデオ 34本 1,638人 ・DVD 367本 5,605人 ・機材 445件 6,774人	
	16ミリ映写機ボランティア養成講座	12月8日 (1回)	河辺総合福祉交流センター	受講者 6人		
	16ミリ映写機操作認定更新講習会	12月14日 12月15日 (2回)	河辺総合福祉交流センター	受講者 延べ 4人		
	視聴覚機材の整備・充実	通 年	視聴覚ライブラリー	新規購入教材・機材 ・DVD 13本 ・モバイルスクリーン 1台		
視聴覚ライブラリー上映会・出張上映会の開催	4月26日～ 3月28日 (29回)	河辺総合福祉交流センターほか	市民 1,432人 (出張上映会977人)			

領域	事業名	事業内容等	期日・回数	場 所	対象・人数	総経費
そ	社会教育委員の会議	社会教育に関する諮問機関として会議を開催した。	5月29日 7月19日 10月13日 11月26日 2月5日 3月26日 (6回)	市庁舎	委員 10人 延べ 47人	
	社会教育関係団体の育成・活性化	社会教育関係団体の育成・活性化を図るため、事業費補助や学習の支援を行った。	通 年		1 団体	100
		教育委員会とPTA 連合会との教育懇談会を開催した。	11月25日 (1回)	秋田ビューホテル	参加者 108人	
の 他	生涯学習奨励員協議会関係事業	秋田市PTA連合会会報「あきたっ子」(136号)への青少年健全育成啓発記事を掲載した。	3月1日 (1回)		21,500部	35
		地域主導による生涯学習を推進するため、生涯学習奨励員が行う関係事業を支援した。				
		役員会	5月15日～ 2月14日 (4回)	中央市民サービスセンターほか	役員 16人 延べ 44人	
		総会	5月30日 (1回)	イヤタカ	奨励員ほか 112人	11
		研究大会	11月9日 (1回)	秋田県立博物館ほか	奨励員ほか 79人	
		生涯学習相談事業	9月29日～ 11月17日	各コミュニティセンター	相談件数 44人	79
		広報誌「あしたの風」発行	9月3日 2月1日 (2回)		各1,100部 編集委員 8人	200
		生涯学習奨励員協議会(中央・東部・西部・南部・北部・河辺・雄和地域)	各2回	各市民サービスセンター	奨励員 120人 延べ 208人	910

領域	事業名	事業内容等	期日・回数	場 所	対象・人数	総経費
そ	中央市民サービスセンター					
	楽しい音体操 で認知症予防	泉学区の住民を対象に、 体と頭を使って行う「楽しい音体操」を学び、日常的 に取り組む意欲の高揚を目指して開催した。	10月17日 (1回)	泉地区コミュニ ティセンター体 育館	34人	3
	劇団「ちいさ なお世話」公 演	一般市民を対象に、認知 症や特殊詐欺などについて、分かりやすく演じる劇 団の公演を通じて意欲が高 まることを目指して開催し た。	11月18日 (1回)	中央市民サー ビスセンター多 目的ホール	122人	20
	フロアカーリ ングを学ぼう	中央地区の奨励員を対象 に、フロアカーリングの ゲームの進め方や技能を習 得する教室を開催した。	11月29日 11月30日 (2回)	八橋地区コミュ ニティセンター 体育館	15人	10
我が家の味噌 づくり	一般市民を対象に、各家 庭で手軽に味噌づくりに挑 戦できることを目指して開 催した。	1月31日 2月7日 (2回)	中央市民サー ビスセンター調 理室	38人	34	
の	東部市民サービスセンター					
	季節の香り 「笹巻きづく り」講習会	季節の香りを感じる時期 に、郷土料理の「笹巻き」 づくりを学ぶ講座を開催し た。	6月5日 (1回)	東部市民サー ビスセンター調 理室	20人	11
	クリスマス リース作り講 習会	地元でとれる自然の素材 を利用したクリスマスリ ースづくりを学ぶ講座を開 催した。	12月1日 (1回)	東部市民サー ビスセンター地 域文化ホール	18人	14
家庭でできる 簡単ピザづく り講習会	発酵工程が不要なく、グ リルで焼くことができる簡 単ピザづくりを学ぶ講座を 開催した。	2月2日 (1回)	東部市民サー ビスセンター調 理室	20人	11	
他	西部市民サービスセンター					
	親子講話会 「水族館のお しごと」	保護者と生徒と一緒に講 話を聞くことにより、生き 方や職業について話し合う 機会とすることを目的に実 施した。	7月10日 (1回)	勝平中学校体 育館	347人	5
	新屋郷土文化 講演会「ガラ スの輝きをつ かって」	新屋地区の市民に聴講し てもらい、心豊かな教養文 化のまちとして発展するこ とを目的に実施した。	11月24日 (1回)	秋田市新屋ガラ ス工房	30人	5
あらや大川散 歩道雪まつり 新屋に伝わる 「やまはげ」 参加	小正月行事の「やまは げ」で、地域の家内安全等 を願うとともに、雪まつり を盛り上げることを目的に 実施した。	1月26日 (1回)	新屋大川散歩道	500人	15	

領域	事業名	事業内容等	期日・回数	場所	対象・人数	総経費	
その の 他	八田・檜田公民館、下浜市民憲章共催講演会「すこやかな日々」	地域住民の見聞を広げるとともに、親睦を深めることを目的に実施した。	2月11日 (1回)	八田公民館	49人	5	
	南部市民サービスセンター						
	ウエルハウス御所野永楽会二周年記念事業	会員、入居者の健康増進を図り、幸福と長寿に必要な知識の習得のため講演会を開催した。	9月27日 (1回)	ウエルハウス御所野	34人	5	
	里山探検と炭焼き体験教室	健全育成とスポーツに親しむことを目的に、里山探検と炭焼き体験、赤田の大仏の見学会を開催した。	10月13日 (1回)	由利本荘市	55人	15	
	南部8地区子育て支援サークル合同活動ミニ運動会	南部8地区の主任児童委員で運営する子育て支援サークルの合同ミニ運動会を開催した。	11月7日 (1回)	南部市民サービスセンター別館 多目的ホール	68人	13	
	北部市民サービスセンター						
	健康講座	地域住民を対象に、健康に生活するための勉強会を開催した。	4月13日 (1回)	寺内コミュニティセンター	38人	8	
	第5回みんなで歌おう	市民を対象に、日本の歌百選をDVDやピアノ伴奏で歌う会を開催した。	9月1日 (1回)	北部市民サービスセンター地域文化ホール	125人	13	
	環境と健康の集い	地域住民を対象に、認知症予防に関する勉強会を開催した。	1月26日 (1回)	北部市民サービスセンター地域文化ホール	116人	12	
	フロアカーリング教室	市民を対象に、フロアカーリングについて学ぶ教室を開催した。	1月12日 (1回)	北部市民サービスセンター体育館	27人	17	
	河辺市民サービスセンター						
	ハーバリウム(植物標本)づくり	新感覚のインテリア「ハーバリウム(植物標本)」をつくり、完成した作品を自宅に飾り楽しいひとときを過ごすための機会とした。	7月17日 (1回)	河辺市民サービスセンター	22人	8	
	エコバッグづくり	英字新聞を使ってエコバッグをつくり、完成した作品を自宅で用途に応じ活用し、楽しむための機会とした。	9月25日 (1回)	河辺市民サービスセンター	11人	8	

領域	事業名	事業内容等	期日・回数	場所	対象・人数	総経費	
そ の 他	リンパケア体験教室	専門講師によるリンパマッサージ等とは違った、筋肉を緩めて身体全体の血液とリンパを循環させ、肩こりやむくみを改善しようとするケアを体験学習する機会とした。	10月30日 (1回)	河辺市民サービスセンター	17人	8	
	雄和市民サービスセンター						
	雄和向野自治会「講演会」	地域住民を対象に、地域の活力向上と絆づくりの講演会を開催した。	4月29日 (1回)	向野自治会館	41人	8	
	雄和神ヶ村自治会 フレンド・フェスタ2018 「講演会」	地域住民を対象に、健康寿命のために何が必要か考えながら地域の絆・交流を深めるための講演会を開催した。	8月5日 (1日3回)	神ヶ村自治会館	45人	8	
	雄和地区生涯学習奨励員事業「出羽和紙に挑戦」	生涯学習奨励員を対象に、芸術の里雄和で活躍している出羽和紙工場の「出羽和紙で小物入れ」を作り、ユービスまつりに展示し芸術の里で頑張っているアトリエの紹介と利用促進を図った。	10月16日 (1回)	雄和市民サービスセンター	9人	8	
	第42回平尾鳥産業文化祭「講演会」	地域住民を対象に、親睦と交流を図るため「笑いと健康」について講演会を開催した。	11月11日 (1回)	平尾鳥会館	26人	5	
	下新城交流センター						
	手芸教室	市民を対象に、手芸について学ぶ教室を開催した。	10月10日 10月17日 10月24日 (3回)	下新城交流センター	45人	33	
	そば打ち体験	市民を対象に、そば打ちを体験する教室を開催した。	12月15日 (1回)	下新城交流センター	10人	17	
	「秋田市の社会教育」の発行	秋田市の社会教育関連事業の平成29年度実績と平成30年度の計画をまとめた集録を発行した。	6月発行 (1回)	生涯学習室		178	
「生涯学習ガイド」の発行	市民サービスセンター、コミュニティセンター等のサークル・クラブおよび生涯学習関連事業を紹介した。	6月発行 (1回)	生涯学習室		102		

2 中央市民サービスセンター

※共催事業

領域	事業名	事業内容等	期日・回数	場 所	対象・人数	総経費
乳幼児教育	幼児学級（ひまわりキッズ）	幼児を持つ親と子の交流の場を通して、家庭教育のあり方や子育てなどを学習した。	5月15日～ 2月19日 (9回)	中央市民サービスセンターほか	親子 20組 延べ 194人	千円 40
青少年教育	子ども体験教室	夏休みなどを利用して、創作活動や体験活動等の教室を開催した。				
		親子陶芸教室	7月24日 8月3日 8月8日 (3回)	中央市民サービスセンター	親子 10組 延べ 69人	24
		親子きりえ教室	7月27日 7月30日 8月1日 (3回)	中央市民サービスセンター	親子 10組 延べ 60人	24
家庭教育	合同家庭教育学級	子育て講座を通して家庭教育のあり方について学習するとともに参加者同士の交流を図った。	5月11日～ 2月6日 (8回)	中央市民サービスセンター	3小学校保護者 延べ 116人	64
成人教育	市民講座	市民の多様なニーズに応じた講座を開催した。	11月29日 12月6日 12月13日 (3回)	中央市民サービスセンター	延べ 各40人 34人	31
	中央ナイスミドルカレッジ	退職後の男性が互いに長年の知識や技術を提供し合いながら、時代に即した学習を行い、会員同士の交流を図った。	4月25日～ 3月27日 (12回)	中央市民サービスセンターほか	延べ 49人 451人	24
女性教育	転勤奥様教室	本市に転入した女性を対象に、市の社会性・地域性を理解するとともに、参加者相互の仲間づくりを図った。	6月7日～ 12月5日 (7回)	中央市民サービスセンターほか	定員20人 延べ 78人	32
	保戸野女性学級	施設見学や健康、趣味等の講座を通して、会員同士の親睦に努めながら知識を広げる学習をした。	5月15日～ 2月19日 (10回)	保戸野地区コミュニティセンター	保戸野地区 延べ 37人 262人	24
	ひろば女性学級	女性としての教養を高めるために、様々な分野の学習をした。	4月18日～ 3月20日 (12回)	中央市民サービスセンター	中央地区 延べ 34人 294人	24
	八橋女性学級	健康で明るく生きるために、学んだ基礎知識が家庭生活に反映されるような学習をした。	4月17日～ 3月5日 (12回)	中央市民サービスセンター	八橋地区 延べ 23人 236人	24

領域	事業名	事業内容等	期日・回数	場 所	対象・人数	総経費
女性 教 育	ミッシーのつどい	「素敵な人生を目指して」をテーマとして健康で活動的な学習をした。	4月13日～ 3月8日 (10回)	中央市民サービスセンター	中央地区 14人 延べ 99人	24
	中通あすか会	連帯の精神に満ちた健康で活力のある学習をした。	4月10日～ 3月12日 (12回)	楢山地区コミュニティセンター	中通地区 13人 延べ 133人	24
	八橋ひまわり学級	女性としての教養を高め、健康で潤いのある生活を送るための学習をした。	4月12日～ 3月14日 (13回)	八橋地区コミュニティセンター	八橋地区 25人 延べ 239人	24
高 齢 者 教 育	秋田おもと高齢者大学	様々な分野の知識を学び、会員相互の親睦を図りながら健康で明るく、生きがいのある生活を送るための学習をした。	4月10日～ 3月19日 (23回)	中央市民サービスセンター	中央地区 118人 延べ 2,046人	24
	秋田市中央高齢者大学	会員相互の親睦を図り、教養を高め健康で明るい生活を送るための学習をした。	4月11日～ 3月13日 (14回)	中央市民サービスセンター	中央地区 108人 延べ 914人	24
	泉地区高齢者学級	地域のみならずふれあい、健康で明るい高齢者になるための学習をした。	4月10日～ 3月12日 (12回)	泉地区コミュニティセンター	泉地区 37人 延べ 271人	24
	保戸野地区高齢者学級	会員相互の親睦を図り、教養を高め健康で明るい生活を送るための学習をした。	4月20日～ 3月15日 (12回)	保戸野地区コミュニティセンター	保戸野地区 35人 延べ 284人	24
	川尻地区高齢者学級	ふれあいと対話を大切に、健康で明るい高齢者のための学習をした。	4月18日～ 3月6日 (12回)	川尻地区コミュニティセンター	川尻地区 25人 延べ 201人	24
	茨島七丁目地区高齢者学級	地域のみならずふれあい、健康で明るい生活を送るための学習をした。	4月16日～ 3月18日 (12回)	茨島七丁目町内会館	茨島地区 65人 延べ 410人	24
	中通地区高齢者学級	仲間づくりと生きがいのある生活を送るための学習をした。	4月12日～ 3月7日 (12回)	中通児童館	中通地区 32人 延べ 256人	24
	そ の 他	※第3回センターまつり	中央地域づくり協議会と共催し、地域の方々やサークル会員などの日ごろの学習成果を発表・紹介した。	10月20日 10月21日 (2日間)	センタース 市民ホール 市民の座	1,548人
※中央市民サービスセンターサークル協議会		サークルと連携をとりながら事業や活動を支援し、円滑な運営を図った。	通 年	中央市民サービスセンター	100サークル会員 1,210人	
※学習ボランティア		乳幼児学級や生涯学習事業へ積極的に参画した。	通 年	中央市民サービスセンター	ボランティア会員 4人	10

3 東部市民サービスセンター

※共催事業

領域	事業名	事業内容等	期日・回数	場所	対象・人数	総経費
乳幼児教育	トン東キッズ	東部地区学習ボランティアの協力を得て、幼児とその保護者を対象に、交流を深めながら子育てや家庭教育のあり方について学習した。	5月8日～2月12日 (10回)	東部市民サービスセンターほか	幼児と保護者 28組 延べ 288人	千円 54
	※山谷番楽伝承活動事業	山谷番楽の伝承と保存を支援し、地域の文化振興と住民の連帯意識の高揚を図ることを支援した。	4月21日～1月12日 (31回)	旧山谷小学校ほか	児童・生徒と保存委員 延べ 527人	36
青少年教育	※秋田市青少年発明クラブ	アイデアを生かした工作活動を通じて、青少年の豊かな創造力を養う機会を支援した。	4月21日～3月2日 (22回)	東部市民サービスセンターほか	児童と指導者 延べ 402人	54
	※子ども映写会	春休みに優良映画の鑑賞を通じて、子どもの豊かな情操をはぐくむ機会を提供した。	3月22日 (1回)	東部市民サービスセンター	子どもと協力者 53人	
育	いーばる“わくわく”チャレンジデー	夏休み期間中の子どもたちが、様々な遊びに挑戦するとともに、子ども同士が交流を図る機会を提供した。	7月26日 (1回)	東部市民サービスセンター	子どもと協力者 106人	24
成人教育	※秋田の史跡を学ぶ会	地域住民を対象に、郷土の歴史や郷土の良さを再認識する学習活動を支援した。	4月11日～12月12日 (16回) 【うち公開講座3回 (6月27日、8月22日、10月10日)】	東部市民サービスセンター	市民 783人 【うち公開講座 229人】	20
	市民講座					
成人教育	俳画教室	俳句の世界を絵で表現し、参加者同士の交流と学習意欲の向上を図った。	12月12日 (1回)	東部市民サービスセンター	市民 10人	5
	エコクラフトづくり	クラフトテープを使った手作り感のある小物入れ等を製作しながら参加者同士の交流と学習意欲の向上を図った。	12月20日 (1回)	東部市民サービスセンター	市民 10人	8
	手づくりランチプレートでカフェ気分	磁器に転写紙で絵付けをするポーセラーツを体験し、もの作りの楽しさを学ぶとともに、参加者同士の交流を深める機会とした。	2月23日 (1回)	東部市民サービスセンター	市民 16人	8

領域	事業名	事業内容等	期日・回数	場所	対象・人数	総経費
成人教育	春のお祝い料理	春の季節感を感じずるお祝い料理を作るとともに参加者同士の交流と学習意欲の向上を図った。	3月19日 (1回)	東部市民サービスセンター	市民 16人	8
女性教育	ミセスカレッジ東部	充実した人生を送るための知識を習得するため、幅広い分野での学習を提供した。	5月10日～ 3月14日 (10回)	東部市民サービスセンターほか	学級生 43人 延べ 300人	21
	東部女性セミナー	考え、行動する女性を目指した自主的な学習活動を支援した。	5月21日～ 3月18日 (10回)	東部市民サービスセンターほか	学級生 53人 延べ 350人	24
	仁別婦人学級	地域婦人を対象に、教養と生活に役立つ技術の向上を目指した学習を支援した。	7月5日～ 12月6日 (4回)	仁別公民館	学級生 14人 延べ 26人	16
高齢者教育	シルバーカレッジ東部	心身共に健康で過ごすための学習機会を提供した。	5月8日～ 3月6日 (11回)	東部市民サービスセンターほか	学級生 52人 延べ 381人	13
	千秋矢留寿学級	教養を高め、活力ある地域社会の発展に貢献できるよう学習機会を提供した。	4月26日～ 2月28日 (10回)	明德コミュニティセンター	学級生 41人 延べ 137人	13
その他	※東部地区世代間交流会	東部地区生涯学習奨励員協議会が主体となって実施する高齢者学級「シルバーカレッジ東部」等との連携事業。昔のあそびを体験しながら、子どもから高齢者までがふれあい、仲間づくりができる機会を提供した。	1月9日 (1回)	東部市民サービスセンター	子どもと高齢者 133人	37
	※東部地区学習ボランティア	ボランティア活動のあり方を学習するとともに、サービスセンター事業への協力や様々な活動を展開した。	通年	東部市民サービスセンターほか	会員 9人	36
	※いーぱるふれあいまつり	サークルや地域住民が学習・文化活動の成果を発表し、学習意欲の向上と交流を図った。	10月20日 10月21日 (2日間)	東部市民サービスセンター	市民 延べ 1,346人	
	サークル連絡協議会	円滑な運営を図るため、サークルの事業や活動の支援を行った。	通年	東部市民サービスセンター	53サークル会員 714人	

4 西部市民サービスセンター

※共催事業

領域	事業名	事業内容等	期日・回数	場 所	対象・人数	総経費
乳 幼 児 教 育	子育てママのふれあい広場	家族間のふれあいや、相互の交流を深めながら子育てについて学習した。	5月17日～ 2月21日 (9回)	西部市民サービスセンターほか	未就園児と保護者 30組 延べ 346人	千円 44
	※どんぶらっ子		4月26日～ 3月28日 (12回)	下浜地区コミュニティセンターほか	未就園児と保護者 10組 延べ 154人	16
	※わかば学級		5月10日～ 12月13日 (8回)	勝平地区コミュニティセンターほか	未就園児と保護者 15組 延べ 162人	13
	※ひよこ広場		4月12日～ 3月14日 (12回)	豊岩地区コミュニティセンター	未就園児と保護者 10組 延べ 160人	16
青 少 年 教 育	※親子わくわく地引き網体験	地引き網体験を通じて、自然の恵みや大切さを学んだ。	7月29日 (1回)	浜田浜	児童と保護者 102人	30
	親子陶芸教室	陶芸に挑戦しながら親子のふれあいや絆を深める機会とした。	7月24日 (1回)	雄和いやしろち	児童と保護者 13組 29人	10
	※森で遊ぼう～自然観察と自由工作	自然観察等により親子や子どもたち同士が楽しく交流した。	7月26日 (1回)	秋田県環境と文化のむら	児童と保護者 23人	
	※和風づくり	普段作ることのない和風の制作を通して、ものづくりを楽しんだ。	12月23日 (1回)	西部市民サービスセンター	児童と保護者 19人	
	※親子でもちつき体験	正月行事を通して、親子のふれあいや絆を深める機会とした。	1月6日 (1回)	西部市民サービスセンター	児童と保護者および地域住民 60人	20
	※新屋の名人さんに学ぼう	日新小学校3年生の総合的な学習の一貫として、秋田市西部地域サークル連絡協議会会員と交流した。	12月14日 (1回)	日新小学校	児童 143人 会員 31人	30
成 人 教 育	市民教室	市民の学習ニーズに対応した学習活動の機会を提供した。				
		「初心者向け押し花カードづくり」教室	11月13日 (1回)	西部市民サービスセンター	12人	8
		「コグニサイズで認知症予防」教室	12月20日 (1回)	西部市民サービスセンター	42人	12
		「フロアカーリング初心者」教室	3月5日 (1回)	西部市民サービスセンター	37人	5

領域	事業名	事業内容等	期日・回数	場 所	対象・人数	総経費
成人教育	のぞみ学級	身体に障がいがある方の社会参加の促進と、健康管理、教養を高める学習を行った。	4月13日～ 12月8日 (9回)	西部市民サービスセンター	学級生 15人 延べ 114人	16
女性教育	真砂婦人学級	女性の知識と教養を高め、地域づくりに果たす役割などについて学習した。	4月19日～ 3月15日 (11回)	西部市民サービスセンターほか	学級生 28人 延べ 241人	36
	勝平婦人学級		5月17日～ 3月14日 (11回)	勝平地区コミュニティセンターほか	学級生 31人 延べ 291人	36
	わかば学級OG会		5月9日～ 1月9日 (8回)	西部市民サービスセンターほか	会員 10人 延べ 72人	16
高齢者教育	秋田鈴木大学	健康で充実した人生を送るために、知識の習得や健康管理について学習した。	4月20日～ 3月15日 (12回)	西部市民サービスセンターほか	学生 53人 延べ 511人	34
	※出前講座 「新屋田尻沢地区高齢者交流会」	新屋田尻沢地区の高齢者が集い講話を聞く。	10月25日 12月27日 (2回)	田尻沢町内会館	42人	16
その他	※西部地区世代間交流会	地域の親子や高齢者など幅広い年齢の方々を対象に、もちつき、やまはげ、昔遊びを通して交流を図った。	12月8日 (1回)	西部市民サービスセンター	128人	20
	※下浜地区世代間交流会	軽スポーツを通してふれあう機会を提供した。	11月10日 (1回)	下浜地区コミュニティセンター	78人	8
	西部地区学習ボランティア	生涯学習事業への協力など広く活動した。	通 年	西部市民サービスセンター	会員 12人	
	※西部地域サークル連絡協議会	サークルの支援と活動の充実を図った。	通 年	西部市民サービスセンター	77サークル 会員 932人	
	※第10回ウェスターまつり	学習・文化活動の成果を発表し、住民の学習意欲の向上と交流を図った。	10月13日～ 10月14日 (2日間)	西部市民サービスセンター	市民 延べ 1,578人	

5 南部市民サービスセンター

※共催事業

領域	事業名	事業内容等	期日・回数	場所	対象・人数	総経費
乳幼児教育	乳幼児教育学級「なんびあきっず」	乳幼児とその保護者を対象に、各講座や交流の機会を提供した。	5月8日～12月10日 (8回)	南部市民サービスセンターほか	1歳～4歳までの乳幼児とその保護者 10組 延べ 114人	千円 13
青少年教育	夏休み体験学習	親子体験学習（切り絵・折り紙）を企画し、普段得ることができない事柄を学ぶ場とした。	8月6日 (1回)	南部市民サービスセンター別館	小学生とその親子 27人	23
	※ジュニアスクール	南部市民SC将棋サークルや学習ボランティアとの共催により子どもたちに体験や、創作活動の機会を提供した。				
	将棋体験教室		7月30日 (1回)		小学生 21人	10
		ミニクリスマスケーキ作り	12月22日 (1回)		小学3年～小学6年 6人	14
家庭教育	南部家庭教育学級「ふれあい学級」	家庭における学習やしつけについて学ぶとともに、子育ての情報交換の場とした。	5月16日～11月7日 (7回)	南部市民サービスセンター別館ほか	学級生 20人 延べ 63人	13
成人教育	市民講座	市民の学習ニーズに対応した学習活動の機会を提供した。				
		初心者のドローン講座	5月29日 (1回)	遊学舎	市民 5人	12
		スロージョギング講座	8月30日～9月24日 (5回)	南部市民サービスセンター別館	市民 延べ 81人	5
		ハロウィンのお菓子作り講座	10月23日 (1回)		市民 10人	16
		音楽とピアノコンサート & みんなで歌おう！！	10月24日 (1回)	南部市民サービスセンター	市民 24人	16
		IT講習会	2月19日 2月26日 (2回)	遊学舎	市民 延べ 39人	10
	成人学級「南部さわやかサロン」	身近な話題について学びながら学級生相互の交流を図った。	5月9日～3月6日 (10回)	南部市民サービスセンター別館ほか	学級生 26人 延べ 195人	11

領域	事業名	事業内容等	期日・回数	場 所	対象・人数	総経費
女性教育	女性学級「南部女性セミナー」	健やかな暮らしのための学習を行った。	5月16日～3月20日(11回)	南部市民サービスセンター別館ほか	学級生 28人 延べ 207人	13
	女性学級「ミセスセミナー大住」	人生を楽しく生きるための学習を行った。	5月21日～12月17日(7回)	大住地区コミュニティセンターほか	学級生 34人 延べ 170人	13
	女性学級「ひまわり学級」	身近な話題について学びながら、学級生相互の交流を図った。	8月3日～3月8日(8回)	南部市民サービスセンター別館ほか	学級生 33人 延べ 147人	8
高齢者教育	高齢者学級「南星大学」	学級生のニーズに応えたテーマを設定し学習した。	5月10日～3月7日(9回)	南部市民サービスセンター別館ほか	学級生 34人 延べ 256人	13
その他の	※世代間交流会	昔の遊びを通して世代間の交流を図った。	1月11日(1回)	南部市民サービスセンター別館	子どもから高齢者まで 190人	88
	南部学習ボランティア	ボランティア活動のあり方を学習した。また市民SC事業への協力や、様々な活動を展開した。	通 年	南部市民サービスセンターほか	会員 14人	22
	なんぴあサークル連合会	研修会、奉仕活動を通じて、登録サークル会員相互の親睦を図った。	通 年		137サークル 1,741人	
	※第5回なんぴあまつり	南部地域づくり協議会と共催し、地域住民が学習・文化活動の成果を発表し、学習意欲の向上と交流を図った。	10月14日 10月15日(2日間)	南部市民サービスセンター	市民 2,200人	

6 北部市民サービスセンター（下新城交流センター含む）

※共催事業

領域	事業名	事業内容等	期日・回数	場 所	対象・人数	総経費
乳 幼 児 教 育	金足西幼児学級	子どもの育て方、しつけ方を学んだ。	5月18日 (1回)	秋田県児童会館	園児親子 延べ 51人	千円
	上新城幼児学級		5月25日 (1回)	秋田県児童会館	園児親子 延べ 26人	
	北・ら・らキッズ	幼児期の豊かな心の育て方や親子友達関係のあり方について学んだ。	5月9日～ 3月6日 (11回)	下新城交流センター	幼児親子 5組 延べ 76人	40
	ペンギン学級	親子間のふれあいや、相互の交流を深めながら子育てについて学習した。	6月26日～ 12月10日 (7回)	北部市民サービスセンターほか	1歳6か月～3歳児と保護者 16組 延べ 160人	34
	カンガルー学級		6月28日～ 12月10日 (8回)	北部市民サービスセンターほか	6か月～1歳6か月児と保護者 10組 延べ 97人	34
	乳幼児体験学習	親子での自然体験を通して、親子のふれあいや参加者相互の交流を深めた。	10月4日 (1回)	潟上市「加賀谷果樹園」	幼児とその保護者 13組 29人	
青 少 年 教 育	夏休み子ども陶芸教室	もの作りの楽しさを通して、感性と創造性をはぐくむとともに、参加者相互の交流を深めた。	7月27日 (1回)	北部市民サービスセンター	児童 19人	10
	わくわくチャレンジ家族	野外活動などの交流を通して、よりよい家族関係や友人関係を築いた。	7月28日 10月21日 (2回)	太平山自然学習センター ・鳥海山	児童と保護者 延べ 41人	24
	わんぱく塾	夏・冬休みの期間に体験活動を通して、豊かな人間形成と参加者相互の交流を図った。	8月8日 1月10日 (2回)	北部市民サービスセンター	児童 延べ 38人	13
	リフレッシュ講座	DISCO WORLD、ルーシーダットンを通して、心身ともにリフレッシュする機会とした。	8月20日～ 10月18日 (6回)	北部市民サービスセンター	受講者 延べ 102人	48
	ジュニア教室	手芸等を学び、ふれあいを通して交流を図った。	8月20日～ 12月27日 (3回)	下新城交流センターほか	児童 33人	16
	家 庭 教 育	家庭教育学級「キタスカ家庭教育講座」	小・中学生を取り巻く諸問題や家庭でのしつけなどについて学習した。	6月27日～ 2月13日 (9回)	北部市民サービスセンターほか	学級生 延べ 46人
管内小中学校合同家庭教育学校		家庭における学習やしつけについて学ぶとともに子育ての情報交換の場とした。	12月5日 (1回)	下新城交流センター	児童・生徒の保護者 20人	8

領域	事業名	事業内容等	期日・回数	場 所	対象・人数	総経費	
成人	ねむの木学級	身体に障がいのある方の健康維持管理と積極的な社会参加や教養を高める学習をした。	6月6日～10月10日(5回)	北部市民サービスセンターほか	学級生 6人 延べ 19人	8	
	ふるさと再発見セミナー	地域の歴史を知り、また、地域づくりを考える機会とした。	6月7日 9月6日(2回)	土崎神明社 ほか	市民 延べ 36人	16	
	市民教室	市民の学習要求に対応し、教養と生活に役立つ学習活動の機会を提供した。					
		草木染め教室		6月7日(1回)	下新城交流センター	市民 10人	8
		自然と親しむ会		7月6日(1回)	五城目町	16人	
		親子クリスマスケーキづくり教室		12月23日(1回)	下新城交流センター	親子 9組 23人	20
		ミニ門松づくり		12月26日(1回)	北部市民サービスセンター	市民 17人	12
		親子パンづくり教室		3月23日(1回)	下新城交流センター	親子 6組 12人	20
	教育	交流センター出前事業	地域住民の親睦と教養を高めるため、学習活動を行った。				
			上新城中町内	6月14日(1回)	仙北市	市民 22人	
2町内(晃ヶ丘・青崎)合同			10月25日(1回)	男鹿市	市民 24人		
育	初心者フォークダンス講習会	フォークダンスを通して健康を維持しながら、参加者相互の交流を深める機会とする。	10月3日～10月31日(5回)	北部市民サービスセンター	市民 117人		
	正しいスロージョギング講座	スロージョギングを通して健康を維持しながら、参加者相互の交流を深める機会とする。	11月14日～12月5日(4回)	北部市民サービスセンター	市民 106人		
	春季囲碁大会	融和と親睦を深め、参加者間の交流を図った。	3月10日(1回)	下新城交流センター	市民 39人	12	
女性教育	サークルくれない婦人学級	美しく充実した暮らしをするために、衣・食・住に新たな工夫を学び会員の親睦と交流を図った。	4月24日～3月19日(10回)	下飯島公民館ほか	学級生 29人 延べ 159人	16	

領域	事業名	事業内容等	期日・回数	場所	対象・人数	総経費
女性教育	たんぼぼ婦人学級	充実した生活をめざし、ふれあいの大切さ、取り巻く環境について学んだ。	4月25日～2月27日(9回)	飯島地区コミュニティセンターほか	学級生 24人 延べ 145人	16
	金足婦人学級	地域婦人の親睦を深めながら教養を高める機会を提供した。	5月7日～12月5日(7回)	金足地域センターほか	学級生 20人 延べ 101人	16
	飯島婦人学級	学級生の交流と健康で明るい生活を目指し、教養を高めた。	5月14日～2月21日(10回)	飯島地区コミュニティセンターほか	学級生 37人 延べ 263人	16
	あかしあ婦人学級	町内婦人部と交流し、日常生活の知恵を身に付け、潤いのある家庭生活をはぐくんだ。	5月23日～12月8日(8回)	穀丁公民館ほか	学級生 27人 延べ 191人	16
	みなと女性セミナー	女性の知識と教養を高め、地域づくりに果たす役割を学習した。	6月12日～3月12日(10回)	北部市民サービスセンターほか	学級生 92人 延べ 704人	46
	※北部婦人会会員交流のつどい	北部地区の婦人会員が一堂に会し、活動の活性化に向けた情報交換を行うとともに、交流を図った。	11月22日(1回)	北部市民サービスセンター	会員 68人	12
高齢者教育	北部高齢者大学	高齢者の生きがいと地域社会への対応について学習した。	5月16日～3月20日(11回)	下新城交流センターほか	学生 25人 延べ 229人	24
	しおかぜ大学	健康で充実した人生を送るために、知識の習得や健康管理について学習した。	5月24日～3月14日(各11回)	北部市民サービスセンターほか	学生 115人 延べ 731人	47
その他	※第8回キタスカまつり	学習・文化活動の成果を発表し、住民の学習意欲の向上と交流を図った。	9月29日 9月30日(2日間)	北部市民サービスセンター	市民 延べ 2,263人	
	※土崎地区老人クラブ連絡協議会	研修やスポーツ活動を支援し、会員相互の交流を深め、会活動の活発化を図った。	通年	北部市民サービスセンターほか	28単位クラブ 会員 961人	
	土崎地区学習ボランティア	生涯学習事業への協力など広く活動した。	通年	北部市民サービスセンターほか	会員 5人	
	※北部サークル連絡協議会	サークルの支援と活動の充実を図った。	通年	北部市民サービスセンター	64サークル 会員 1,103人	
	サークル連絡協議会	サークルの運営について協議した。	4月22日～(随時)	下新城交流センター	32サークル 会員 357人	

7 河辺市民サービスセンター

※共催事業

領域	事業名	事業内容等	期日・回数	場所	対象・人数	総経費
乳幼児教育	ひなたぼっ子	「楽しく学びながら親子の交流を図ろう」をテーマに、運動遊び等を通して参加者の交流を図った。	5月29日～ 2月15日 (8回)	河辺市民サービスセンターほか	乳幼児と保護者 23組 延べ 158人	千円 32
	※保育所教育事業 「河辺・岩見三内保育所」	保育所と連携し、運動遊びやお茶の作法等について学び子どもの感性をはぐくんだ。	6月25日～ 3月15日 (9回)	河辺・岩見三内保育所	園児と保護者 延べ 441人	60
青少年教育	※児童教育事業 「読み聞かせ会」	河辺小学校と連携し、絵本の読み聞かせ会を開催し、児童の情操を養うとともに交流を図った。	11月14日 (1回)	河辺小学校	児童 178人	8
	親子体験まると塾	ものづくり体験を楽しみながら、親子の絆を深める機会とした。	7月26日～ 3月26日 (6回)	河辺総合福祉交流センターほか	小学生親子 延べ 108人	40
	夏・冬休み手づくり体験	自然観察を通して、昆虫や夏の花等について理解を深めるとともに、自由工作やクリスマスケーキづくりを体験し、親子のふれあいと参加者の交流を図った。	8月2日 12月22日 (2回)	河辺総合福祉交流センターほか	小学生親子 延べ 23人	8
成人教育	市民講座	○うで編みでマフラーづくり ○布干し柿のつるし飾り	7月5日 9月20日 (2回)	河辺市民サービスセンター	市民 延べ 35人	16
	ネイチャーウォーク	ウォーキング等を通して自然のすばらしさや奥深さを学び、参加者の交流を図った。	6月28日～ 10月18日 (4回)	河辺地域ほか	市民 延べ 75人	32
	手づくりパン教室	自宅で簡単にできるパンのつくり方を学んだ。	11月16日 (1回)	河辺総合福祉交流センター	市民 13人	8
	手打ちそば教室	そば粉の練りから延ばし、切り、茹でまでのそば打ちを体験した。	12月1日 12月8日 (2回)	河辺総合福祉交流センター	市民 延べ 20人	16
	陶芸体験教室	初心者を対象に陶芸を体験する機会を提供した。	9月5日 9月19日 (2回)	不銜窯工房	市民 延べ 16人	16
女性教育	河辺さわやかセミナー	女性としての教養、生きがい健康づくり等身近な生活問題について学習し、会員の交流を図った。	6月5日～ 2月6日 (5回)	河辺市民サービスセンターほか	学級生 延べ 106人	16
	健康料理教室	「春夏秋冬」旬を感じる健康料理を学ぶとともに、参加者の交流を図った。	6月7日～ 12月6日 (4回)	河辺総合福祉交流センター	市民 延べ 39人	32

領域	事業名	事業内容等	期日・回数	場所	対象・人数	総経費
高齢者 教育	せせらぎ塾	教養、生きがい健康づくり等身近な生活問題について学習し、会員の交流を図った。	4月26日～ 2月21日 (8回)	河辺市民サービスセンターほか	学級生 55人 延べ 289人	16
	世代間交流会	せせらぎ塾と小学生親子でもちつき体験を通して交流を図った。	1月5日 (1回)	河辺総合福祉交流センター	せせらぎ塾会員 と小学生親子 39人	30
その他	※河辺サークル連合会	サークル連合会へ協力し活動の充実を図った。	通 年	河辺市民サービスセンターほか	28サークル 会員 197人	
	※第8回河辺まるごと祭り	河辺の郷自治協議会と連携し、地域の方々やサークル会員の日ごろの学習成果を発表・紹介する機会とした。	10月20日 10月21日 (2日間)	河辺市民サービスセンターほか	市民 延べ 1,754人	

8 雄和市民サービスセンター

※共催事業

領域	事業名	事業内容等	期日・回数	場 所	対象・人数	総経費
乳幼児教育	わんぱくキッズ	家族間のふれあいや、相互の交流を深めながら子育てについて学習した。	4月17日～ 1月22日 (10回)	雄和市民サービスセンターほか	乳幼児と保護者 10組 延べ 176人	千円 60
家庭教育	※保育所出前講座	家庭教育の在り方や子育てに関する講話を実施した。	11月7日～ 1月16日 (3回)	新波、川添、中央保育所	祖父母、保護者 延べ 320人	24
青少年教育	書道教室	書道の基本を学び、展覧会作品や書き初めに挑戦した。	7月26日～ 1月8日 (4回)	雄和市民サービスセンター	児童 延べ 75人	20
	親子チャレンジ教室	パン、そば打ち、クリスマスケーキづくりに挑戦した。	7月29日～ 12月24日 (3回)	雄和市民サービスセンター	親子 延べ 24組 61人	18
		リサイクル瓶を利用して花瓶や小物入れを作った。	6月23日～ 2月2日 (3回)	雄和市民サービスセンター	親子 延べ 12組 30人	
		和紙で干支(亥)の置物づくりを体験した。	12月2日 (1回)	雄和市民サービスセンター	親子 7組 14人	8
		ミニ門松づくりを体験した。	12月27日 (1回)	雄和市民サービスセンター	親子 6組 13人	8
		親子で農業体験を行い、収穫の喜びや食の大切さを学び、家族の絆と参加者の交流を深めた。	5月27日～ 10月28日 (3回)	石田地区ほか	児童と保護者 9組 延べ 90人	30
成人教育	ガラスボトルクラフト教室	リサイクル瓶を利用した花瓶等を作りながら、リサイクル意識の向上と創造力を養う機会とした。	6月4日～ 3月4日 (3回)	雄和市民サービスセンター	市民 延べ 16人	
	市民体験教室	雄和地域の伝統の食と文化を題材に料理教室を開催した。	5月14日～ 3月7日 (8回)	雄和市民サービスセンター	市民 延べ 76人	52
	※生涯学習出前講座	講師を派遣し、地区公民館や自治会の活動を支援した。	2月17日～ 3月17日 (5回)	銅屋地区、新波地区、黒瀬地区ほか	地区住民 139人	40
女性教育	女性セミナー「ゆうわ」	女性の知識と教養を高め、地域づくりに果たす役割などについて学習した。	5月25日～ 3月15日 (10回)	雄和市民サービスセンターほか	会員 延べ 41人 231人	36
高齢者教育	花陽クラブ	健康で充実した人生を送るために、知識の習得や健康管理について学習した。	5月22日～ 2月26日 (10回)	雄和市民サービスセンターほか	会員 延べ 98人 955人	34

領域	事業名	事業内容等	期日・回数	場 所	対象・人数	総経費
そ の 他	※雄和サークル 連合会	サークルの支援と活動の 充実を図った。	通 年	雄和市民サービ スセンター	21サークル 会員 250人	
	※第8回ユービ スマ祭り	学習・文化活動の成果を 発表し、住民の学習意欲の 向上と交流を図った。	10月20日 10月21日 (2日間)	雄和市民サービ スセンター	市民 延べ 891人	

9 太平山自然学習センター

※共催事業

領域	事業名	事業内容等	期日・回数	場 所	対象・人数	総経費		
青少年教育	学校教育利用	太平山の豊かな自然環境の中で宿泊を伴う集団生活、自然体験、創作活動、野外活動などを通じて、青少年の心身の健全な育成をはかるために実施。 ○野外活動（テント設営、野外炊飯、オリエンテーリング、キャンプファイヤー、登山、スノーシュー体験、そり遊び） ○自然観察（動植物の観察、天体観測） ○創作活動（草木染め、クラフトづくり）	5月8日～2月19日	太平山自然学習センター	小学生 2,627人 中学生 2,332人 その他 198人	千円		
					○宿泊利用		71校	5,157人
					○日帰り利用		0校	0人
					計		71校	5,157人
青少年・成人	一般利用	太平山の豊かな自然環境の中で自然体験、創作活動、野外活動などを通じて、市民の生涯学習の推進をはかるために実施。 ○野外活動（テント設営、野外炊飯、オリエンテーリング、キャンプファイヤー、登山） ○自然観察（動植物の観察、天体観測） ○創作活動（クラフトづくり）	4月1日～3月31日	太平山自然学習センター				
					○宿泊利用		29団体	1,312人
					○日帰り利用		22団体	1,062人
					計		51団体	2,374人
青少年教育	主催事業	チャレンジキャンプ	8/8～10	太平山自然学習センター	18人	21		
		ちびっこキャンプ	中止		0人	0		
		ウインターキャンプ	1/5～6		23人	13		
		中学生交流キャンプ	1/11～12		7人	7		
家族教育		夏のファミリーキャンプ	7/21～22		8家族 26人	7		
		秋のファミリーキャンプ	10/13～14		8家族 25人	7		
		冬のファミリーキャンプ	2/11～12		7家族 21人	75		
		○宿泊利用	6回		120人	130		

領域	事業名	事業内容等	期日・回数	場所	対象・人数	総経費
成人教育	主催事業	春のファミリーハイキング	4 / 29	太平山自然学習センター	10家族 32人	4
		※はじめてのガーデニング	5 / 13		17人	9
		太平山前岳登山	5 / 27		23人	17
		豪快焚き火料理	10 / 21		19人	1
		スノーウォーキング	1 / 27		19人	1
		○日帰り利用	5回		110人	32
その他		○指導・講師	5 / 8 ~ 2 / 19	太平山自然学習センター	87人	
		○ボランティア	7 / 21 ~ 2 / 11		49人	
		○運営協議会	11 / 22		5人	
		○利用学校説明会	4 / 12 11 / 9		101人	
					242人	

10 自然科学学習館

※共催事業

領域	事業名	事業内容等	期日・回数	場 所	対象・人数	総経費	
青少年教育	平日学校利用	主に市内小学校3年生および中学校2年生を対象とした科学実験等の体験学習を行い、科学に親しむ心情を育てるとともに、科学的な見方、考え方を養うことを目指して実施した。	5月10日～2月15日	自然科学学習館	小学生 2,468人 中学生 2,401人 その他 112人	千円 1,468	
	※ THE KAGAKU ～磁石を使って なぞの「浮遊物 体」を作ろう!～	秋田県産業技術センター職員が講師となり、専門技術を生かしたものづくりを実施した。	8月1日 (1回)	自然科学学習館・秋田県産業技術センター	小学5年生～中学3年生 18人	42	
青少年・家庭・成人教育	科学つめあわせ便	身近な現象や素材をテーマにした科学実験や工作を実施した。	4月28日～12月2日 (9回)				
		○春の野鳥観察	4月28日	自然科学学習館・千秋公園	小学生以上 30人	18	
		○鉱物の科学	6月10日	自然科学学習館	小学生以上 35人	37	
		○とける・かたまるの科学	7月1日	自然科学学習館	小学生以上 65人	11	
		○ガラスの科学	8月2日 (2回)	自然科学学習館・新屋ガラス工房	小学生以上 36人		
		○力の科学	9月1日 (2回)	自然科学学習館	小学生以上 45人		
		○植物の科学	11月3日	自然科学学習館	小学生以上 426人	32	
		○高専の科学	12月2日	自然科学学習館・秋田工業高等専門学校	小学生以上 43人		
※ GWはアルヴェ であそぼう! ～ダンボール ワールド～	ダンボールで作った遊具や迷路を設置したり、ダンボール工作を実施したりした。	5月3日～5月6日 (4回)	秋田拠点センターアルヴェ1階 きらめき広場	市民 5,729人	308		
ロボットプログラミング教室	パソコンでロボットの動きを制御して動かすプログラミングの基礎を学ぶ教室を開催した。	5月12日～9月29日 (8回)	自然科学学習館	小学4年生以上 137人	133		

領域	事業名	事業内容等	期日・回数	場 所	対象・人数	総経費
青少年 家庭 成人 教育	※どうぶつサイ エンス	動物の生態についての ワークショップを実施し、 動物園で獣医師から説明を 受けながら動物とふれ合っ たり観察したりした。	5月20日 (1回)	自然科学学習 館・大森山動物 園	小学生以上 14人	
			10月14日 (1回)	自然科学学習 館・大森山動物 園	小学生以上 20人	
	※ドリームサイ エンスクラブ 2018	秋田大学教育文化学部理 数教育コースの学生が中心 となり、科学の楽しさを感じ ることができる体験コー ナーを開催した。	5月26日 (1回)	自然科学学習館	市民 150人	
	※南極の水贈呈式	南極の氷に実際にふれる ことができる場を提供し、 南極に関するクイズや音楽 隊による演奏を実施した。	6月16日 (1回)	秋田拠点セン ターアルヴェ1 階 きらめき広 場	市民 560人	10
	※アルヴェ s u m m e r summer フェ スタ	サイエンスショーや科学 の楽しさにふれることがで きる体験コーナーを開催し た。	7月15日 7月16日 (2回)	秋田拠点セン ターアルヴェ1 階 きらめき広 場	市民 1,982人	966
	不思議アートの ぞき箱ワーク ショップ	巨大万華鏡の体験したり、 立方体型万華鏡の製作 をしたりした。	7月26日 7月27日 (4回)	秋田拠点セン ターアルヴェ2 階 多目的ホー ル	市民 198人	155
	※科学部による ワークショップ	市内中学校5校の科学部 員や秋田中央高校躍進探究 部員が、科学体験コーナー やものづくりコーナーを開 催した。	8月4日 8月5日 (2回)	自然科学学習館	市民 678人	48
	※小学校教員に よるワーク ショップ	市内小学校の理科教員が 中心となり、科学体験コー ナーやものづくりコーナー を開催した。	8月7日 8月8日 (2回)	自然科学学習館	市民 996人	35
	来館者300万人達 成記念式典	来館者300万人目の方に 花束を贈呈したり、300 万人達成記念サイエンス ショーを実施したりした。	10月7日 10月8日 (2回)	自然科学学習館	市民 72人	221
	※4階 de サ イエンス	自然科学学習館に登録し ている学生サポーターが中 心となり、科学体験コー ナーやものづくりコーナー を開催した。	11月11日 11月17日 11月18日 (3回)	自然科学学習館	市民 445人	42
電子工作教室	はんだを使った簡単な電 子工作を実施した。 ○光って音が出る電子ごま ○オルゴール付きの電子オル ガン	11月23日 (1回)	自然科学学習館	小学4年生以上 32人	35	
		12月15日 (1回)	自然科学学習館	小学4年生以上 34人	46	

領域	事業名	事業内容等	期日・回数	場所	対象・人数	総経費
青少年・家庭・成人教育	新春☆おもしろ体験	皿回し体験コーナーやプラ板工作コーナーを開催した。	1月4日・5日 (2回)	自然科学学習館	市民 419人	8
	※サイエンスフェスティバル「みる・きく・さわるで不思議がいっぱい～感覚ワールド～」	人間が持つ感覚の不思議さや素晴らしさを体感できるコーナーを設置したり、VR体験を実施したりした。	1月9日～1月13日 (5回)	秋田拠点センターアルヴェ2階多目的ホール	市民 6,617人	2,212
	※解剖にチャレンジ!	食肉衛生検査所と連携し、ブタの心臓の解剖や、牛やブタが肉になるまでの講話を実施した。	1月26日 (1回)	自然科学学習館	小学生以上 27人	11
	※歳前理科教室	歳前工業会(東京工業大学同窓会)の会員が、簡単な科学実験とものづくりを実施した。	2月3日 (1回)	自然科学学習館	小学生以上 31人	
	※コズミックカレッジ	JAXAの協力のもと、ロケット等の飛行原理や宇宙工学に関する実験を実施した。	2月16日 (2回)	秋田拠点センターアルヴェ2階多目的ホール	小学生以上 47人	10
	ガラスアート教室	ガラスの性質を利用し、ルーターを用いてガラス皿を削り作品を仕上げた。	3月2日 (3回)	自然科学学習館	小学4年生以上 37人	15
成人教育	大人の科学「ガラスの科学～大人編～」	ガラスの性質について体験したり、ガラストレイ作りを実施したりした。	10月18日 (2回)	自然科学学習館・新屋ガラス工房	高校生以上 5人	

11 中央図書館明德館

※共催事業

領域	事業名	事業内容等	期日・回数	場 所	対象・人数	総経費
乳	おはなしの会	大型絵本や紙芝居の読み聞かせ、手遊びを行った。	毎週土曜日 (48回)	中央図書館明德館	乳幼児と保護者 延べ 656人	千円
	子ども広場	人形劇やパネルシアターなど子ども向けの行事を開催した。	6月10日 12月16日 (2回)	中央図書館明德館	幼児と保護者 110人	8
	こどもの読書週間資料展示	「絵本が育てるこどものこころ」と題し、資料を展示した。	4月17日～ 5月13日 (1回)	中央図書館明德館		
幼	調べ学習に役立つ夏休みチャレンジコーナー	夏休みの課題の手助けとなるような本を展示した。	7月18日～ 8月26日 (1回)	中央図書館明德館		
見	図書館で本をさがそう！～子ども調べ物ステーション～	子ども専用のカウンターを設置し、夏休みの課題に役立つ資料の相談を行った。	7月26日～ 7月29日 8月7日～ 8月10日 (8回)	中央図書館明德館	児童 157人 194件	
	青	小・中学生の選書体験	図書委員などを対象に選書体験を実施し、購入した図書を学校へ貸し出した。	7月1日 7月8日 7月22日 (3回)	中央図書館明德館	児童 延べ 18人
			7月23日～ 12月19日 (12回)	市内中学校	生徒 延べ 143人 教職員 延べ 31人	302 (全館分)
少	※訪問おはなし会	市内の幼稚園、保育園、認定子ども園を対象に、訪問おはなし会を行った。	4月23日～ 5月11日 (10回) 10月29日～ 11月9日 (10回) (計20回)		園児と保育士 延べ 1,273人	
	教 育	図書館のお仕事たいけん	小学生を対象に体験活動を行った。	2月17日 (1回)	中央図書館明德館	児童 11人
※夏休み子ども講座		環境都市推進課と共催で「ごみ減量のおはなしとマイバッグづくり」を開催した。	8月2日 (1回)	中央図書館明德館	子どもと保護者 23人	8
読書の記録帳		読書の習慣化、読書意欲の喚起のため、乳幼児から小学生までを対象に読書の記録帳(読書の通帳)を発行した。	5月～	中央図書館明德館		

領域	事業名	事業内容等	期日・回数	場 所	対象・人数	総経費
成人教育	文化講座	「実在の人物か?! 与次郎きつね伝説の謎を追う」	7月6日 7月7日 (2回)	中央図書館明德館	市民 延べ 85人	15
		「『美人の秋田』と川反芸妓」	9月9日 (1回)	中央図書館明德館	市民 35人	10
		「世界の扉をノックしよう ～アフリカモザンビーク編～」	10月6日 (1回)	中央図書館明德館	市民 15人	
		「佐竹義宣と石田三成」	10月3日 (1回)	中央図書館明德館	市民 62人	10
		「斎藤茂吉と北杜夫の親子 昆虫展講座」	3月17日 (1回)	中央図書館明德館	市民 20人	25
	資料展示	「斎藤茂吉と北杜夫の親子 昆虫展」	2月26日～ 3月31日	中央図書館明德館	市民	
全般	図書館資料の閲覧と貸出し、読書相談、調査等	図書館資料の閲覧や貸出しを行うとともに、読書相談や参考調査に応じた。 (団体貸出しを含む)	通 年	中央図書館明德館	入館者数 251,484人 貸出点数 391,878点 ビデオ視聴者数 1,157人 CD 視聴者数 614人 レファレンス件数 15,358件	13,544
	蔵書検索・予約システムの Web 提供	秋田市立図書館蔵書検索・予約システム機能をインターネット上で提供した。	通 年	中央図書館明德館	Webからの 予約件数 58,449件	
	無料 Wi-Fi 環境の提供	情報収集に役立つよう中央、土崎、新屋、雄和、河辺分館で無料 Wi-Fi 環境を提供した。			利用者数 延べ 8,487人 内訳 中央 3,585人 土崎 2,639人 新屋 2,058人 雄和 124人 河辺 81人	
	対面朗読・テレフォンサービス	目の不自由なかたのために、対面朗読室で、図書館資料の朗読や、電話による朗読サービスを行った。	毎週 水・金曜日 第3土曜日	中央図書館明德館	対面朗読件数 0件 テレフォンサービス件数 218件	
	図書館だよりの発行	本の情報や図書館の事業活動を紹介した図書館だよりの「明窓」を発行した。	3月 (1回)		800部	50

領域	事業名	事業内容等	期日・回数	場 所	対象・人数	総経費
全 般	移動図書館車巡回および団体配本	図書館から離れた地域の方や小規模小中学校へ巡回を実施し、図書の貸出しを行うなど、読書の機会を提供した。	通 年	市内22か所の巡回場所と上新城小学校ほか9校	貸出点数（学校巡回、特別巡回含む） 36,938点	
	郷土文学館 石川達三記念室	郷土出身の第1回芥川賞受賞作家・石川達三氏を顕彰するため、著書や原稿、絵画、写真等を展示紹介した。	通 年	中央図書館明德館		
	かぞくぶっく ぱっく事業	様々なジャンルの本を5冊詰め合わせた「本のお楽しみ袋」を、世代別に4種用意し、家族で利用してもらった。	通 年	中央図書館明德館 フォンテ文庫	子どもから大人まで作成 240ぱっく貸出 672ぱっく（明・フォンテ分）	7,337 （全館分）
	資料展示	毎月のテーマなどに沿った図書の展示を行った。	通 年	中央図書館明德館		
	雑誌リサイクル	保存年限の過ぎた雑誌を市民に無料で譲り、リサイクルの大切さを伝えた。	3月9日 （1回）	中央図書館明德館	市民 301人	
	図書館協議会	図書館の運営状況や課題等について協議した。	7月12日 2月12日 （2回）	中央図書館明德館	委員 13人	110
	「秋田市の図書館要覧」の発行	市立図書館全館を対象とした要覧を発行した。	7月発行 （1回）		200部	106
ボランティア、体験活動の受入れ	地域の人や学校の体験活動、教職員研修などを受け入れ、活動を支援した。	通 年	中央図書館明德館			
乳 幼 児 ・ 青 少 年 教 育	フォンテ文庫のおはなし会	大型絵本や紙芝居の読み聞かせ、手遊びを行った。	毎月1回 （12回）	フォンテ文庫	幼児と保護者 延べ 153人	
	作ってあそぼう 工作会	親子で楽しめる簡単な工作会を開催した。	毎月1回 （12回）	フォンテ文庫	幼児と保護者 延べ 171人	
	親子で楽しむわらべうた	わらべうたや絵本の読み聞かせを実施した。	毎月1回 （12回）	フォンテ文庫	幼児と保護者 延べ 322人	
	親子で英語 in フォンテ文庫	親子で英語を楽しむ機会を提供した。	ほぼ毎月1回 （10回）	フォンテ文庫	幼児と保護者 延べ 650人	

領域	事業名	事業内容等	期日・回数	場 所	対象・人数	総経費
乳 幼 児 ・ 青 少 年 教 育	※ブックスタート推進事業	絵本のプレゼントや読み聞かせのアドバイス等を実施して、心ふれあう機会を提供した。	4月1日～ 3月31日 (136回)	フォンテ文庫	生後4か月以上の0歳児と保護者 258人	
	フォンテ文庫 アニバーサリー スペシャル7周年	スペシャルおはなし会とからくり工作会を開催した。	7月1日 (1回)	フォンテ文庫	幼児と保護者 48人 幼児と保護者 10人	15
	フォンテ文庫 ウインターズペ シヤル	スペシャルおはなし会とクリスマス工作会を開催した。	12月9日 (1回)	フォンテ文庫	幼児と保護者 25人 幼児と保護者 10人	8
全 般	図書館資料の閲覧と貸出し、読書相談、調査等	予約された本の貸出しと返却、おはなし会や読み聞かせを実施したほか、学習スペースを市民に開放した。	通 年	フォンテ文庫	入室者数 119,450人 貸出点数 8,546点 レファレンス件数 1,368件	39
	パンダのえほん 修理屋さん	「パンダのえほん修理屋さん」により市民から依頼された破損した絵本の修理を無料で行った。	毎月1回 (12回)	フォンテ文庫	修理冊数 145冊	
	ボランティア、 体験活動の受入れ	地域の人や学校の体験活動、教職員研修などを受け入れ、活動を支援した。	通 年	フォンテ文庫		

12 中央図書館明德館河辺分館

※共催事業

領域	事業名	事業内容等	期日・回数	場 所	対象・人数	総経費
乳 幼 児 ・ 青 少 年 教 育	絵本のテーマ展示	季節や行事にちなんだ絵本の展示を月替わりで行った。	通 年	中央図書館明德館河辺分館	幼児～一般	千円
	せせらぎライブラリー定例おはなし会	手遊び、絵本、紙芝居などを行った。	毎月第2木曜日 (12回)	中央図書館明德館河辺分館	親子など 104人	
	※ブックスタート推進事業	絵本のプレゼントや読み聞かせのアドバイス等を実施して、心ふれあう機会を提供した。	4月17日～ 3月19日 (24回)	河辺総合福祉交流センター	生後4か月以上の0歳児と保護者 5人	
	こどもの読書週間資料展示	「子どもが選んだ子どもの本」と題し、選書体験事業で選ばれた資料を展示した。	4月17日～ 5月13日	中央図書館明德館河辺分館	児童・生徒	
	小学生の選書体験	図書委員などを対象に図書の選書体験を実施し、購入した図書を学校へ貸し出した。	8月4日	河辺総合福祉交流センター	児童 9人	
	※夏休み子ども講座	環境都市推進課との共催で「切り紙でデザインするステンシルマイバッグづくり講座」を開催した。	8月23日	河辺総合福祉交流センター	親子 21人	8
	※来館園児（団体）へのおはなし会	市内の幼稚園・保育園との連携事業。団体で図書館に来館してもらい、手遊び、絵本、紙芝居などを行い、図書館に親しみを持つ機会とした。	通 年	中央図書館明德館河辺分館	保育園児と先生 56人	
	※せせらぎライブラリー子ども映画会	視聴覚ライブラリーとの共催事業。学校の夏休みなどに、子ども向けの名作映画などを上映した。	8月10日 12月22日 3月28日	河辺総合福祉交流センター	幼児～一般 331人	
	親子の工作講座	人気絵本の主人公「はらぺこあおむし」を親子で工作した。	2月17日 3月17日	中央図書館明德館河辺分館	親子 17人	10
	読書の記録帳	読書の習慣化、読書意欲の喚起のため、乳幼児から小学生までを対象に読書の記録帳（読書の通帳）を発行した。	5月～	中央図書館明德館河辺分館		
「あつまれ!ルンルン♪ たからっこinかわべ」	河辺地域子育て支援ネットワーク連絡会との共催事業。河辺および周辺地域の子どもと保護者が集まり、親子の絆を深める機会を提供した。	10月13日	河辺総合福祉交流センター	140人		

領域	事業名	事業内容等	期日・回数	場 所	対象・人数	総経費
成人教育	図書のテーマ展示	季節や時事に対応した一般向け図書の展示を月替わりで行った。	通 年	中央図書館明德館河辺分館	一般	
	読書週間資料展示	読書週間に合わせ、資料展示「へえ～、こんな本もあるんだ！2018」を開催した。	10月23日～11月15日	中央図書館明德館河辺分館		
	※ふれあい河辺企画展示	図書館利用者との連携事業。市民の生涯学習の発表の場として、「楽しい手作り小物の世界」、「石ころ招き猫展」「ステキな花の小宇宙－ハーバリウム」を展示した。	通 年	中央図書館明德館河辺分館		
	講演会	郷土ゆかりの2人の詩人を講師に迎え、講演会を開催した。	10月6日	河辺総合福祉交流センター	市民 35人	18
全般	図書館資料の閲覧と貸出し、読書相談、調査等	図書館資料の閲覧や貸出しを行うとともに、読書相談や参考調査に応じ、市民の生涯学習を支援した。	通 年	中央図書館明德館河辺分館	入館者数 15,390人 貸出点数 38,193点 レファレンス件数 2,197件	1,000
	かぞくぶっくぱっく事業	様々なジャンルの本を図書5冊詰め合わせた「本のお楽しみ袋」を、世代別に4種用意し、家族で利用してもらった。	通 年	中央図書館明德館河辺分館	子どもから大人まで作成 47ぱっく 貸出 101ぱっく	
	図書館だより	図書の情報や図書館の事業活動などを紹介した「せせらぎライブラリーだより」を発行した。	年2回	中央図書館明德館河辺分館		
	雑誌リサイクル	保存年限の過ぎた雑誌を市民に無料で譲り、リサイクルの大切さを伝えた。	3月3日	河辺総合福祉交流センター	市民 92人	
	ボランティア、体験活動の受入れ	地域の人や学校の体験活動、教職員研修などを受け入れ、活動を支援した。	通 年	中央図書館明德館河辺分館		

13 土崎図書館

※共催事業

領域	事業名	事業内容等	期日・回数	場所	対象・人数	総経費
乳 幼 児 ・ 青 少 年 教 育	赤ちゃんのためのおはなし会○(まるっ)	絵本やおはなし、手遊びなどを楽しむ機会とした。	毎月第3木曜日(8、1月を除く)(10回)	土崎図書館 4月～6月 北部市民サービスセンター	0・1歳児と保護者 延べ 93人	千円
	※ブックスタート推進事業	絵本のプレゼントや読み聞かせのアドバイス等を実施して、心ふれあう機会を提供した。	4月5日～3月7日(24回)	土崎図書館 4月～6月 北部市民サービスセンター	生後4か月以上の0歳児と保護者 71人	
	おはなしの会	読み聞かせや手遊び、工作などを行った。	毎月第1・3・4土曜日(25回) 4月～6月休会	土崎図書館	幼児・低学年児童と保護者 延べ 289人	
	おりがみの会	簡単な折り紙とおはなしを行った。	毎月第2土曜日(9回) 4月～6月休会	土崎図書館	幼児・低学年児童と保護者 延べ 94人	
	※夏休み子ども講座	環境都市推進課と共催で「ゴミ減量のおはなしとマイバッグづくり」を開催した。	8月1日(1回)	土崎図書館	児童と保護者 24人	
	クリスマス子ども広場	人形劇、紙芝居、ハンドベルの演奏などを行った。	12月8日(1回)	土崎図書館	幼児・低学年児童と保護者 延べ 138人	5
	※北部地区児童朗読大会	北部地区の小学生が教科書に掲載された作品の朗読を発表した。	11月10日 12月15日(2回)	土崎図書館	児童と保護者 延べ 391人	
	小学生の選書体験	図書委員などを対象に選書体験を実施し、購入した図書を学校へ貸し出した。	7月28日 7月29日(2回)	土崎図書館	児童 16人	
	おはなし&おりがみの会	絵本と折り紙を楽しむ機会とした。	4月19日 5月17日 6月21日(3回)	北部市民サービスセンター	幼児と保護者 20人	
	こどもの読書週間事業 おはなし会	絵本や紙芝居などを楽しむ機会とした。	4月28日(1回)	北部市民サービスセンター	幼児と保護者 7人	
読書の記録帳	読書の習慣化、読書意欲の喚起のため、乳幼児から小学生までを対象に読書の記録帳(読書の通帳)を発行した。	7月～	土崎図書館			

領域	事業名	事業内容等	期日・回数	場 所	対象・人数	総経費
成人教育	朗読のつどい	朗読会を開催した。	7月7日 10月6日 3月2日 (3回)	土崎図書館	市民 延べ 173人	
	市民文化講座	「どくとるマンボウ・北杜夫をとりまく人々と昆虫たち」	3月16日 (1回)	土崎図書館	市民 18人	20
全般	図書館資料の閲覧と貸出し、読書相談、調査等	図書館資料の閲覧や貸出しを行うとともに、読書相談や参考調査に応じた。 (団体貸出しを含む)	通 年	土崎図書館 4月～6月 北部市民サービスセンター	入館者数 71,961人 貸出点数 124,509点 ビデオ視聴者数 658人 CD視聴者数 114人 レファレンス件数 6,303件	
	対面朗読・テレフォンサービス	目の不自由な方のために、対面朗読室で新聞などの図書館資料の朗読や電話による朗読サービスを実施した。	毎週火・木曜日 4月～6月 休会	土崎図書館	対面朗読件数 18件 テレフォンサービス件数 190件	
	図書館だよりの発行	本の情報や図書館の事業活動を紹介する「土崎図書館だよりの発行」を発行した。	隔 月	土崎図書館		
	ボランティア、体験活動の受け入れ	地域の人や学校の体験活動、教職員研修などを受け入れ、活動を支援した。	通 年 4月～6月 休館	土崎図書館		
	種蒔く人資料室	土崎で創刊された「種蒔く人」の関係資料を展示した。	通 年 4月～6月 休館	土崎図書館		
	※ギャラリー展	「平成時代の土崎港曳山祭りポスター展」「祝100回大会記念夏の全国高校野球ポスター展」	7、8月 (2回)	土崎図書館 ギャラリー		
	資料展示	毎月のテーマや季節に合わせた各種資料を展示した。	通 年	土崎図書館 4月～6月 北部市民サービスセンター		
	※図書館まつり	土崎図書館友の会と共催で、「図書リサイクル市」、「図書館クイズ」「雑誌リサイクル市」などを実施し、子どもから大人まで地域や図書館に親しみをもつ機会を提供した。	10月20日 (1回)	土崎図書館	市民 446人	

領域	事業名	事業内容等	期日・回数	場 所	対象・人数	総経費
全 般	かぞくぶっく ぱっく事業	さまざまなジャンルの 本を5冊詰め合わせた「本 のお楽しみ袋」を、世代 別に4種用意し、家族で 利用してもらった。	通 年	土崎図書館	子どもから大人 まで 作成 194ぱっく 貸出 733ぱっく	

14 新屋図書館

※共催事業

領域	事業名	事業内容等	期日・回数	場所	対象・人数	総経費
乳 幼 児 ・ 青 少 年 教 育	※ブックスタート事業	絵本のプレゼントや読み聞かせのアドバイス等を実施して、心ふれあう機会を提供した。	主に第2水曜日 午前・午後 (24回)	新屋図書館	生後4か月以上の0歳児と保護者 45人	千円
	定例おはなし会	新屋図書館ボランティアおはなしのしずくが、おはなし、絵本の読み聞かせ、わらべうたなど、おはなし会を行った。	毎月第1土曜日 第2火曜日 (22回)	新屋図書館	乳幼児～小学校低学年と保護者 子ども 160人 大人 142人	
	こどもの読書週間資料展示・春のブックフェア	こどもの読書週間に合わせ、春のブックフェア「新学期だよ 読んでみよう教科書にのってる本」と題し、本を展示して貸し出した。	4月17日～ 5月13日	新屋図書館		
	「ててて・あそびの学校」関連ブックフェア	アトリエももさだで開催されたイベント「ててて・あそびの学校」に合わせ、木とあそびとボードゲームに関する本を展示して貸し出したほか、木のおもちゃも設置した。	6月1日～ 7月1日	新屋図書館		
	「ててて・あそびの学校」図書館クイズ	アトリエももさだで開催されたイベント「ててて・あそびの学校」に合わせ、図書館で調べるクイズを作成して、図書館を利用してもらい、正解者には移転開館20年記念カードをプレゼントした。	6月3日	新屋図書館	小学生 13人	
	「ててて・あそびの学校」おはなし会	アトリエももさだで開催されたイベント「ててて・あそびの学校」に新屋図書館ボランティアおはなしのしずくが出向き、おはなし、絵本の読み聞かせ、わらべうたなど、おはなし会を開催した。	6月3日	アトリエももさだ	乳幼児～小学校低学年と保護者 子ども 26人 大人 34人	
	日新小学校ブックトーク	日新小学校4～6年生の全児童を対象に、クラス毎にブックトークを行った。	6月20日～ 22日 1月21日～ 23日	日新小学校	日新小学校4～6年生全児童 426人×2回	
	小学生の選書体験	小学校の図書委員などを対象とした図書の選書体験を実施し、購入した図書は学校巡回図書として役立った。	7月21日 7月28日	新屋図書館	小学生 11人	

領域	事業名	事業内容等	期日・回数	場所	対象・人数	総経費
乳 幼 児 ・ 青 少 年 教 育	あらやとしょかんぬいぐるみおとまり会	ぬいぐるみとおはなし会を楽しんだ後、ぬいぐるみをお泊りさせ、翌日、「ぬいぐるみが読んだ本」として本を貸し出した。	8月4日 8月5日	新屋図書館	幼児～小学生 15人	
	資料展示 「高校の学校司書がおすすめるいま、キミに読んでほしい本 POP2018」	高校の学校司書が作成したおすすめる本のPOPを掲示するとともに、図書を展示して貸し出した。	8月21日～ 9月9日	新屋図書館		
	夏休み講座「自由研究に役立つ百科事典を使った調べ方講座」	百科事典を使った調べ方について学ぶ講座を行った。小学校高学年は午前のみ、教職員と学校司書は午前と午後の両方。	7月25日	新屋図書館	小学校高学年・ 教職員・学校司書 子ども 7人 大人 18人	
	※夏休み子ども講座「切り紙でデザインするステンシルマイバッグづくり講座」	環境都市推進課と共催で、小学生を対象にごみ減量のおはなしと、切り紙でデザインするステンシルマイバッグづくりを行った。	8月22日	新屋図書館	小学生以上と保 護者 子ども 11人 大人 7人	
	講座「十和田湖とカルデラとマグマの秘密～ココア実験で考えよう～」	火山学者である秋田大学の林信太郎教授から、巨大な火山や噴火現象をココアやコーラの実験でわかりやすく楽しく学んだ。	9月15日	新屋図書館	小学4年生以上 子ども 2人 大人 6人	10
	冬のスペシャルおはなし会	「ほくとライブラリー新屋図書館20周年ありがとうおはなしのしずく冬のスペシャルおはなし会」と題して、おはなし、絵本、人形劇など、趣向を凝らした特別なおはなし会を開催した。1日は幼児から小学生を対象、11日は赤ちゃんを対象。	12月1日 12月11日	新屋図書館	乳幼児～小学校 低学年と保護者 子ども 27人 大人 27人	10
	ブックフェア「小学生の選書体験～図書委員のおすすめ本～」	小学校の選書体験で使っていた巡回図書を展示して貸し出した。	3月1日～ 29日	新屋図書館		
	読書の記録帳	読書の習慣化、読書意欲の喚起のため、乳幼児から小学生までを対象に読書の記録帳（読書の通帳）を発行した。	5月～	新屋図書館		

領域	事業名	事業内容等	期日・回数	場所	対象・人数	総経費
全	かぞくぶっく ぱっく事業	継続的な読書習慣と家族の交流の手助けをし、新しい本との出会いを生み出す機会となるよう、司書が選書した図書複数冊を1ぱっくにして貸し出した。	通年 (6月・12月入れ替え)	新屋図書館	子どもから大人まで 作成 204ぱっく 貸出 492ぱっく	
	移転開館20年記念パネル展示「新旧新屋図書館展」	旧図書館の写真、当時の図書館だより、現在の図書館開館の工事の様態などを展示した。	4月17日～ 30日	新屋図書館		
	移転開館20年記念パネル展示「新屋で活動する人びと展」	新屋で開催されたイベント「ものまちさんぽ～2018春」に合わせ、「新屋で活動する人びと展」と題し、新屋で活動している団体を紹介するパネル展を実施した。	4月17日～ 30日	新屋図書館		
	館内見学会「新屋図書館観光・春の図書館ツアー」	新屋で開催されたイベント「ものまちさんぽ～2018春」に合わせ、1日2回、新屋図書館内のツアーを行った。	4月21日 4月22日	新屋図書館	子ども 1人 大人 7人	
	ブックリサイクル	保存年限が過ぎた図書館の雑誌と、市民から持ち寄ってもらった図書・雑誌を、市民に無料で譲り、本の循環を行った。	5月26日	新屋図書館	265人	
般	移転開館20年記念「ボランティアおはなしのしずく展」	「おはなしのしずくとなかまたち展」と題して、新屋図書館ボランティアおはなしのしずくが作成した、これまでの作品、20年間おはなし会で楽しんだお人形や作品を展示した。	6月19日～ 7月3日 12月1日～ 11日	新屋図書館		
	講習会「大きなお手玉を作ってわらべ唄で遊ばしましょう」	新屋図書館ボランティアおはなしのしずくによるお手玉の制作講習会を実施した。	6月26日	新屋図書館	12人	
	映画鑑賞会「父と暮せば」	原爆をテーマとした映画「父と暮せば」を上映した。	8月11日	新屋図書館	57人	

領域	事業名	事業内容等	期日・回数	場 所	対象・人数	総経費
全	第一回夜の図書館「満月の夜の(敷居の低い)読書会」	既存の読書会に参加したことのない人を対象に、満月の秋の夜に、「秋」「月」「夜」から思い浮かぶ好きな本を持ち寄って語り合う、敷居の低い読書会を開催した。普段図書館に来館できない方も来られるように休館日の夜に実施した。	9月25日	新屋図書館	11人	
	移転開館20年記念講座「日本酒の来た道」	元蔵人、岡住修兵氏を講師に、日本酒の歴史、昨今の日本酒ブーム、日本酒の面白さについて学ぶ講座を開催した。	9月29日	新屋図書館	31人	7
	ブックフェア「アラヤード・ピクニック関連資料展示～食卓と器～」	新屋で開催されたイベント「アラヤード・ピクニック」に合わせ関連する本を展示して貸し出した。	9月29日～ 10月8日	新屋図書館		
	移転開館20年記念「聖霊高校ハンドベル部の演奏会」	新屋図書館移転開館20年を記念して、聖霊高校生徒ハンドベル部による演奏会を開催した。	10月20日	新屋図書館	40人	3
	秋の読書週間資料展示・秋のブックフェア	秋の読書週間に合わせて、秋のブックフェア「災害と防災を考える」と題し、本を展示して貸し出した。	10月23日～ 11月15日	新屋図書館		
	第二回夜の図書館「百鬼夜行の日の読書会」	既存の読書会に参加したことのない人を対象に、陰陽道「百鬼夜行の日」の晩に、ちょっぴり怖い本について語り合う、敷居の低い読書会を開催した。普段図書館に来館できない方も来られるように平日の閉館後7時から実施した。	10月30日	新屋図書館	10人	
般	※映画「地球が壊れる前に」上映会・西原智昭氏講演会	大森山動物園との共催で、環境ドキュメンタリー映画「地球が壊れる前に」を上映し、専門家である西原智昭氏の映画解説講演を実施した。	12月24日	アトリエももさだ	75人	
	ブックフェア「ねこ特集」	2月22日の猫の日に合わせ、飼い猫の写真を募り掲示するとともに、猫をテーマにした本を展示して貸し出した。	2月1日～ 27日	新屋図書館		

領域	事業名	事業内容等	期日・回数	場 所	対象・人数	総経費
全 般	ブックフェア 「アラヤード・ ピクニック関連 資料展示～山の 恵み・木の恵み ～」	新屋で開催されたイベン ト「アラヤード・ピクニッ ク」に合わせ、関連する本 を展示して貸し出した。	3月30日～ 4月21日	新屋図書館		
	図書館資料の閲 覧と貸出し、読 書相談、調査等	図書館資料の閲覧や貸出 しを行うとともに、読書相 談や参考調査に応じた。 (団体貸出しを含む)	通 年	新屋図書館	入館者数 延べ 76,818人 貸出点数 118,970点 ビデオ試聴者数 847人 CD 試聴者数 114人 レファレンス件数 6,703件	
	図書館だより発 行	本の情報や、図書館の行 事、新屋の地場産業であっ た醸造に関する知識などを 広く市民にお知らせした。	毎 月	新屋図書館		
	ボランティア、 体験学習、職場 研修の受入	学校の体験活動、教職員 研修などを受け入れ、活動 を支援し、図書館という場 で得られる社会体験をする 機会とした。	通 年 (11回)	新屋図書館	38人	
	「酒の資料」常 設展示	新屋の地場産業であった 酒造関係の資料を収集、展 示した。	通 年	新屋図書館		
	各種図書、資料 の案内・紹介	図書館の蔵書、新刊図書、 視聴覚資料など、テーマを 決めて館内各所に展示・掲 示を行い、読書活動の参考 としてもらった。	通 年	新屋図書館		

15 雄和図書館

※共催事業

領域	事業名	事業内容等	期日・回数	場 所	対象・人数	総経費
乳 幼 児 ・ 青 少 年 教 育	読み聞かせ事業 「おはなし会」	読み聞かせや手遊び、工 作などを行った。	4月22日～ 3月27日 (44回)	雄和図書館ほか	幼児・児童と保 護者 延べ 1,493人	千円
	※ブックスター ト推進事業	絵本のプレゼントや読み 聞かせのアドバイス等を実 施して、心ふれあう機会を 提供した。	4月3日～ 3月5日 (24回)	雄和図書館	生後4か月以上 の0歳児と保護 者 8人	
	読書の記録帳	読書の習慣化、読書意欲 の喚起のため、乳幼児から 小学生までを対象に読書の 記録帳（読書の通帳）を発 行した。	5月～	雄和図書館		
	読書感想文事業	雄和、河辺地域の小・中 学生を対象に作品を募集 し、優秀者を表彰した。	7月20日～ 3月1日 (1回)	雄和図書館	児童・生徒 28人	121
	小学生の選書体験	図書委員などを対象に選 書体験を実施し、購入した 図書を学校へ貸し出した。	7月29日 (1回)	雄和図書館	児童 5人	
成 人 教 育	俳句の里づくり 事業	雄和地域4か所に設置し ている投句箱の作品の中 から優秀句の選考と全作品 の句集を作成した。	6月1日～ 10月31日 (1回)	秋田空港ほか 3か所	19人 延べ 42句	57
	石井露月顕彰事業 「全国俳句大 会・第61回秋田 市短詩型大会」	石井露月の功績を県内外 に広く顕彰するため、短詩 型作品を全国から募集し、 入賞者の表彰や記念講演 会、分科会等を行った。ま た、入賞作品等をまとめた 作品集を作成した。	短詩型大会 9月15日 (1回)	秋田市雄和市民 サービスセン ター	当日参加者数 169人 投句数 2,950	479
	古文書解説講座	近世の古文書・古記録を 解説し、郷土の歴史を知り、 郷土を愛する心を育てる機 会とした。	毎月2回開催 (24回)	雄和図書館	市民 延べ 352人	96
全 般	図書館資料の閲 覧と貸出し、読 書相談、調査等	図書館資料の閲覧や貸出 しを行うとともに、読書相 談や参考調査に応じた。 (団体貸出しを含む)	通 年	雄和図書館	入館者数 10,135人 貸出点数 22,393点 レファレンス件数 1,001件	800

領域	事業名	事業内容等	期日・回数	場所	対象・人数	総経費
全	図書館だよりの発行	本の情報や図書館の事業を紹介した「雄和図書館だよ里」を発行した。	年2回	雄和図書館		
	かぞくぶっくぱっく事業	さまざまなジャンルの本を5冊詰め合わせた「本のお楽しみ袋」を、世代別に4種用意し、家族で利用してもらった。	通年	雄和図書館	子どもから大人まで作成 53ぱっく 貸出 196ぱっく	
	雑誌リサイクル	保存年限の過ぎた雑誌を市民に無料で譲り、リサイクルの大切さを伝えた。	3月2日	雄和図書館	市民 58人	
般	石井露月資料室	石井露月の功績を後世に引き継ぐため、資料の整理・保存を行い、作品を常設展示した。	通年	雄和図書館	市民 138人	
	ボランティア、体験活動の受入れ	地域の人や学校の体験活動を受け入れ、活動を支援した。	通年	雄和図書館		

社会教育施設の概要

◎市民サービスセンター

市民サービスセンターは、支所、公民館、子育て支援、防災機能などを複合化した市民協働・都市内地域分権の拠点施設であり、中央、東部、西部、南部、北部、河辺、雄和の7地域に設置されています。地域における社会教育活動の拠点として、各種教室や講座等を実施しています。

●中央市民サービスセンター（センタース）

〒010-8560 秋田市山王一丁目1-1（秋田市役所内）
施設利用 TEL (888) 5644 FAX (888) 5645
平成28年5月6日開設

- ・貸出施設 市役所2階、3階
- ・利用時間 午前9時～午後9時（年末年始を除く）



●東部市民サービスセンター（いーばる）

〒010-0041 秋田市広面字釣瓶町13-3
施設利用 TEL (853) 1683 FAX (834) 1863
敷地面積 4,331.68㎡ 延床面積 2,538.98㎡
平成27年8月24日開設

- ・貸出施設 1階、2階
- ・利用時間 午前9時～午後9時（年末年始を除く）



●西部市民サービスセンター（ウェスター）

〒010-1637 秋田市新屋扇町13-34
施設利用 TEL (828) 4217 FAX (828) 4564
敷地面積 5,434.94㎡ 延床面積 3,643.69㎡
平成21年5月7日開設

- ・貸出施設 1階～3階
- ・利用時間 午前9時～午後9時（年末年始を除く）



●南部市民サービスセンター（なんぴあ）

〒010-1424 秋田市御野場一丁目5-1
施設利用 TEL (838) 1211 FAX (829) 5311
敷地面積 3,020.08㎡ 延床面積 2,229.44㎡
平成26年5月12日開設

- ・貸出施設 1階、2階
- ・利用時間 午前9時～午後9時（年末年始を除く）



●南部市民サービスセンター別館（なんぴあ別館）

〒010-0062 秋田市牛島東六丁目4-5
施設利用 TEL (853) 5727 FAX (853) 5728
敷地面積 3,226.31㎡ 延床面積 1,632.0㎡
平成30年7月24日開設

- ・貸出施設 1階、2階
- ・利用時間 午前9時～午後9時（年末年始を除く）



●北部市民サービスセンター（キタスカ）

〒011-0945 秋田市土崎港西五丁目3-1
施設利用 TEL (846) 1133 FAX (846) 1134
敷地面積 8,685.11㎡ 延床面積 5,581.54㎡
平成23年5月16日開設

- ・貸出施設 1階～3階
- ・利用時間 午前9時～午後9時（年末年始を除く）



●河辺市民サービスセンター（カワベリア）

〒019-2692 秋田市河辺和田字北条ヶ崎38-2
施設利用 TEL (882) 5302 FAX (882) 5441
敷地面積 6,404.66㎡ 延床面積 3,385.55㎡
平成23年5月16日開設

- ・貸出施設 3階
- ・利用時間 午前9時～午後9時（年末年始を除く）



●雄和市民サービスセンター（ユービス）

〒010-1223 秋田市雄和妙法字上大部48-1
施設利用 TEL (886) 5540 FAX (886) 2154
敷地面積 18,926.28㎡ 延床面積 3,724.22㎡
平成23年5月16日開設

- ・貸出施設 1階、2階
- ・利用時間 午前9時～午後9時(年末年始を除く)



●将軍野高齢者学習センター（松林館）

〒011-0936 秋田市将軍野南一丁目10-81
TEL (846) 7056
木造平屋建 274.93㎡
総工費38,835千円 昭和64年1月7日開館



高齢者に自主的な学習の場を提供して、自ら学ぶ喜びと生きがいづくりに資するとともに、市民の地域活動を推進するための施設です。

施設には、和室2部屋・陶芸室・茶室・トレーニング室などがあり、平成30年度は6,615人が利用しました。

利用時間：午前9時～午後10時 受付時間：午前9時～午後5時15分 休館日：年末年始（12月29日～1月3日）

●土崎みなと会館（松林館分館）

〒011-0946 秋田市土崎港中央六丁目4-16
鉄骨コンクリート2階建（2F鉄骨造）362.42㎡
総工費50,168千円 昭和60年11月16日開館

土崎みなと会館は、柔道場・トレーニングルーム・シャワー室・和室などがあり、柔道の稽古や地域の諸集会の場として利用され、平成30年度は5,299人が利用しました。



利用時間：午前6時～午後9時（4月1日～9月30日）、午前7時～午後9時（10月1日～3月31日）
休館日：年末年始（12月29日～1月3日）

◎太平山自然学習センター（まんたらめ）

〒010-0824 秋田市仁別字マンタラメ227-1
TEL (827) 2171 FAX (827) 2173
鉄筋コンクリート一部木造3階建 5,027.6㎡
総工費2,241,957千円 平成15年8月22日開館



太平山の豊かな自然環境の中で、集団生活、自然体験、創作活動、野外活動等を通じて、青少年の心身の健全育成および市民の生涯学習推進を図るための研修・宿泊施設です。

施設には、宿泊室（17室、定員188人）・会議室・食堂・浴室・ワークショップなどの宿泊研修棟やキャンプ場（テント53張、定員276人）・炊事棟2棟・野外卓（42台）・回遊散策路などの野外施設があります。平成30年度は8,003人が利用しました。

休館日は、毎月第2・4月曜日（月曜日が休日の場合はその翌日）および年末年始（12月29日～1月3日）です。

◎自然科学学習館

〒010-8506 秋田市東通仲町4-1
TEL (887) 5330 FAX (887) 5331
鉄筋コンクリート 秋田拠点センター内 645.6㎡
平成16年7月16日開館

5階フロア



秋田拠点センターアルヴェの公共棟（秋田市民交流プラザ）4階、5階に設置され、市民の科学に対する関心と次代を担う青少年の知的好奇心を高めるために、科学に親しむ場と目的に応じた多様な学習機会を提供しています。

4階ワークショップフロアには、学校利用や各種イベント用の移動式台形テーブルや固定式理科実験台があり、一度に40人程度の活動が可能です。また、科学、郷土関連図書（蔵書約1,560冊）は、館内で自由に利用することができます。5階展示体験フロアには、20種類の展示物と11種類の解説用デジタルタッチパネルのほか、科学おもしろグッズが多数あります。

4階フロア



平成30年度は213,033人が利用しました。

開館時間は午前9時から午後6時まで、休館日は、毎週月曜日（月曜日が祝日の場合は次の平日）および年末年始（12月29日～1月3日）です。入場は無料です。

◎図 書 館

図書館は、生涯学習の中核施設として、学習に必要な各種資料を広く収集し、全ての市民に提供しています。中央図書館明德館を中心に、土崎図書館、新屋図書館、雄和図書館、移動図書館イソップ号、明德館河辺分館、明德館文庫（フォンテ文庫）をオンラインで結び、ネットワークを形成して、市民の情報拠点として機能しています。

開館時間および休館日

	館 名	平 日	土・日・祝日
開 館 時 間	中央図書館明德館	午前9時～午後7時 (7月は午後8時まで)	午前9時～午後5時
	土崎・新屋・雄和図書館	午前10時～午後7時	午前10時～午後5時
	中央図書館明德館河辺分館	午前10時～午後6時	
	中央図書館明德館文庫 (フォンテ文庫)	午前10時～午後8時 (子どもライブラリーは午後6時まで)	
休 館 日	<ul style="list-style-type: none"> ・毎週月曜日（当該日が休日に当たるときは、その翌日） ・資料整理日（毎月の末日 ただし、当該日が土・日曜日に当たるときは開館） ・年末年始（12月29日～1月4日） ・特別整理期間（年1回15日以内 本年度は11月18日～12月2日） 		

●中央図書館明德館（ほくとライブラリー明德館）

〒010-0875 秋田市千秋明德町4-4
 TEL (832) 9220 FAX (832) 6660
 鉄筋コンクリート2階建 4,806.43㎡
 総工費 1,243,500千円 昭和58年10月3日



秋田市の図書館ネットワークのセンター館です。

1階には一般コーナー、児童コーナー、AVコーナー、対面朗読室、読書相談室、2階には参考資料調査室、石川達三記念室、読書学習室、研修室、研修ホールなどがあります。

蔵書冊数（雑誌、視聴覚資料は含まない）は284,646冊（平成31年3月31日現在）、平成30年度貸出点数（雑誌、視聴覚資料、団体含む）は391,878点、1日平均1,361点となっています。

●中央図書館明德館河辺分館（ほくとライブラリー明德館河辺分館）（せせらぎライブラリー）

〒019-2625 秋田市河辺北野田高屋字上前田表66-1
河辺総合福祉交流センター内
TEL (881) 1202 FAX (882) 5535
鉄筋コンクリート一部2階建のうち449㎡
平成19年4月25日開館



三世代の家族が気軽にご利用いただけるよう、子どもの本を中心とした蔵書構成になっています。

蔵書冊数（雑誌含まない）は23,331冊（平成31年3月31日現在）、平成30年度貸出点数（雑誌、団体含む）は38,193点、1日平均133点となっています。

●中央図書館明德館文庫（フォンテ文庫）

〒010-0001 秋田市中通二丁目8-1
フォンテ AKITA 6階
TEL・FAX (893) 6167
専有面積450㎡
平成23年7月1日開室



利便性の高い秋田駅前西口の商業ビル（フォンテ AKITA）6階にあります。読み聞かせなど子ども向けのサービスを随時行っているほか、語学辞典を備えた市民学習スペースなどもあります。

蔵書冊数（雑誌含まない）は4,974冊（平成31年3月31日現在）、平成30年度貸出点数（団体含む）は8,546点となっています。

●移動図書館

市内の各地へ移動図書館車（イソップ号）が巡回し、読書人口の拡大を図っています。

蔵書冊数（雑誌含まない）は64,822冊（平成31年3月31日現在）、平成30年度貸出点数（雑誌、団体含む）は36,938冊、巡回場所は地域巡回が22か所、学校巡回が9か所、積載冊数約2,500冊となっています。

●土崎図書館（ほくとライブラリー土崎図書館）

〒011-0946 秋田市土崎港中央六丁目16-30
TEL (845) 0572 FAX (845) 9912
鉄筋コンクリート2階建 1,603.20㎡
総工費546,258千円 平成3年4月10日開館



明治35年（1902）に南秋田郡立図書館として創立された歴史ある図書館です。大正10年（1910）に土崎で創刊された雑誌「種蒔く人」の顕彰碑があります。1階には一般コーナー、児童コーナー、視聴覚コーナー、郷土・参考資料コーナー、対面朗読室など、2階には種蒔く人資料室、研修室などがあります。

蔵書冊数（雑誌、視聴覚資料含まない）は、109,482冊（平成31年3月31日現在）、平成30年度貸出点数（雑誌、視聴覚資料、団体含む）は、124,509点、1日平均434点となっています。

なお、平成30年度は4月から6月まで空調工事のため休館し、北部市民サービスセンター内に臨時出張所を設けて対応しました。

●新屋図書館（ほくとライブラリー新屋図書館）

〒010-1632 秋田市新屋大川町12-26
TEL (828) 4215 FAX (828) 9700
本館 RC造（一部鉄骨造）平屋建
倉庫棟 木造一部2階建
1,672.71㎡（本館872.22㎡・倉庫棟800.49㎡）
平成10年4月17日開館



ガラス張りで見える近代的な本館と、旧国立農業倉庫をシックで落ち着いた雰囲気改装した倉庫棟を渡り廊下で結んだ建物でできています。ゆったりとくつろいで読書を楽しんだり、調べものを行うことができる空間です。地場産業である、酒の資料コーナーもあり、地域に根ざした図書館です。

蔵書冊数（雑誌、視聴覚資料含まない）は91,826冊（平成31年3月31日現在）、平成30年度貸出点数（雑誌、視聴覚資料、団体含む）は118,970点、1日平均413点となっています。

●雄和図書館（ほくとライブラリー雄和図書館）

〒010-1223 秋田市雄和妙法字上大部48-1
TEL (886) 2853 FAX (886) 3034
RC造総2階建 727.5㎡
総工費148,910千円 昭和61年7月26日開館



雄和市民サービスセンターに隣接する雄和図書館は、市民の方々に最新の情報を提供するとともに、市民のニーズに併せて学習活動を支援し、生涯学習および子どもの読書活動の推進に努めています。また、図書館2階には「石井露月資料室」として、俳人正岡子規門四天王である郷土の偉人

石井露月に関する資料を公開展示しています。

蔵書冊数（雑誌含まない）は44,196冊（平成31年3月31日現在）、平成30年度貸出点数（雑誌、団体含む）は22,393点、1日平均78点となっています。

●視聴覚ライブラリー

〒019-2625 秋田市河辺北野田高屋字上前田表66-1 河辺総合福祉交流センター内 TEL・FAX (882) 5535
--

社会教育と学校教育に利用される視聴覚機器・教材を保管整理し貸出しをしています。

また視聴覚教材についての相談や、16ミリ映写機の操作技術講習会および映画上映会等を実施しています。

令和元年度
秋田市の社会教育

令和元年6月発行

編集・発行 秋田市教育委員会生涯学習室

〒010-8560 秋田市山王一丁目1番1号

TEL 018-888-5810 FAX 018-888-5811

<https://www.city.akita.lg.jp/kurashi/shakai-shogai/1008476/1008601.html>

この冊子は

印刷冊数：120冊

配布方法：無料配布です。
